# 京城日報

二十一日夕刊

本紙定價　一ヶ月金…　廣告料金　五號活字一行…　發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介　發行所合資會社京城日報社　京城府太平通一丁目

## 京城日報　朝鮮教育會に切望す

朝鮮に於ける教育の刷新を企畫し、朝鮮に於ける文化の向上に資せんとして生れたる朝鮮教育會第二回總會は、目下京城に於て開催中であり、而して熱心なる實際なる檢討を行ひつゝあるは吾人の衷心から、敬意を表する處である。

人類の幸福とお互の文化生活とは、教育の力に負ふことの如何に絶大であるかは更めて言ふの要を認めない。然るに今や思想界の動揺其他種々の社會相からして、教育の重大―教育者の責任と云ふことが聲を絞つて叫ばれて居るのであるが、記者は叫ばれつゝある教育そのものに對する一般の考へ方は、果して正鵠を得て居るか、果して一般の期待は錯誤はないか、といふことに就いて久しく苦惱と考察とをつゞけて居るものである此の事に關しては幾度か繰返したのであるが、更に茲に特に朝鮮教育會の諸君に對し敢て一考を煩はさんと欲するものである。

謂ふところの問題は別段に新らしい問題でも何んでもないのである、しかしながら、新らしく眞劍に考へて貰らはねばならぬ問題であり、又時代は我等をして眞劍に考へることを強要して居るのである。ソレはすなはち、吾等の生活に對して、最も深い意義を持つてゐるものは、何んであるかと云ふに人類精神の革命といふことより強い深い意義を把持してゐるものは無からう。制度の改正にしても、諸種の產業の勃興にしても、將又朝鮮の統治にしても、是等は悉く人間精神の革命に俟つて始めて、完全に徹底的に達成することが可能であると記者は信ずる。凡そ何れの時代でも、その時代の先頭に立ちて一切の創造と躍進と、一切の建設と其の幸福とを如實し得るものは人間精神の革命に基調發足して居ることを認識せねばならぬ。

歐洲大戰亂といふ洗禮を受けた近代の思潮は夥しく鍵調を來して居る。コレも深い意味から見れば個人主義にして、又公共主義にしても人間精神の革命といふ大なる潮流に就べられてゐるのである。個人將た倫理が說明せんとしてゐるものも、文藝が表現せんとしてゐるものも、要するに人間精神の革新に雄健なる斧鉞を揮はんとしてゐるに外ならぬ。而かもこの雄健なシャープな斧鉞は教育といふ個性の啓發作用―黎明運動に依つて磨き上げられるのである。これを以てその國の政治と教育とは極めて密接な關係を有するのである。

朝鮮に於ける教育施設の普及とその振興とはこの點からして至つて重大であり且つ意味深長なものであることを感ずると同時に教育に對する從來の考へ方、換言すれば錯覺から醒めねばならぬ。

即ち教育は一種の暗示作用なりとの迷信的思想が、今も猶一部内に存在してゐるのであるが、自然科學の發達しにる今日、忠君愛國の暗示教育を施せばソレのみで忠君愛國の國民を造り得るものだと信ずるならば大なる誤りであらう重ねて言ふが教育と云ふことは個性に對する暗示作用ではない、一種の啓蒙作用であり、一種の黎明運動であるからである。既に然りとする、果して然らば現代の教育に對し、朝鮮の教育に對し、如何なる考へ方と用意とを要するか如何にせば健全なる誤りなき發達と效果とを期待し得るか、これ敢て記者が朝鮮教育會に對して一考を切望して止まざる所以である。

## 當初の主張が通る迄 飽迄抗議を繼續する
### 强硬なる帝國の對米態度

【東京電報】既報の如く二十日の閣議に於て幣原外相は新移民法に對する米國政府の回答に關し詳細なる報告があつて後外相は、更に附言して此回答に對し何等の再抗議をなさゞると無條件承認を與ふるとなるので何等かの形式で更に再抗議をなすは政府の特に採るべき義務であると述べ各閣僚も之を諒とし第二回の抗議を提出することに決し則ち日本政府は當初の主張が認容さるゝまでは飽迄抗議を繼續するの決心を以て米國回答の不滿なる意味をも併せ當初の抗議の主張を繰返し力說する筈である尙抗議は目下外務省に於て審議研究に取掛つたが決定までには多少の時日を要すると

には日露交渉が思はしく進展しない事を語るものである

## 民意暢達と諸政刷新
### 憲政會宣言案 幹部會で決定

【東京電報】憲政會では二十日午後七時から中央亭に幹部會を開き二十三日の臨時大會に附議すべき宣言決議につき左の大意の宣言案を決定した

方今重大なる時局に際し我黨は益々護憲派の結束を固くして現内閣を支持し以て普通選擧の斷行、行政財政の整理、綱紀の肅正、震災地の復興並に農村の振興を圖り外對米對露對支等の諸問題を解決して諸政を刷新し民意の暢達を期すべし

貴族院改革の一句を挿入すべきや否やにつき議論あつたが遂に纏まらなかつた

## 正副議長と各委員長
### 三派交渉會で振當方決定す

【東京電報】護憲三派交渉會は二十日午後二時から衆議院交渉室に於て開會左の事項を協定した

一、議長は政友會から出す事
一、副議長は憲政會から出す事
一、全院委員長は中正倶樂部
一、豫算委員長は憲政會
一、請願委員長は政友會
一、決算委員長は革新
一、懲罰委員長は憲政會

常任委員長外特別委員長の振當に就ては其都度三派協議に上げ決定する事尙左の事項を打合せて同四時散會した

一、普選問題に就ては其の大綱に就て殆んど議論なく局部的事項に就き三派間に於て調査會を設け研究調査を爲す事
一、貴族院制度の改正問題に就ては種々意見を交換したが次期の協議に讓る事
一、中正倶樂部から全院委員長を擧げることに決した事情は三派協定の好意を示す爲めである

## 行政整理は行ひ難い
### 問題ではあるが誠意を以て現内閣は必ず實行する

【東京電報】下岡忠治氏は曰く行政の整理は現内閣の三大政綱の一であるから必ず誠意を以てこれが解決に當るであらうが實際に於ては言ふに易く行ふに難い問題である交通省の獨立とか商工省の廢止とかを斷行して局課を減らすとか各省を根本的に改革して局課の配合を行ふなど云ふ事は到底行はれない事と思ふ特に農務省の獨立問題だつてそう容易に解決せらるゝものではないが自分としては通常議會あたりに提案されることゝ存ずる。元老廢止問題については除權問題に考慮を要することゝ思ふが現在存在するものに對しては如何ともする事は出來ないから今後第二、第三の元老を造らぬ樣にしなければならぬ然し陛下の御下問相成る際の人々を全然なくする事は大いに考慮しなければならぬから矢張り誰か元老に代るべき機關を設ける必要はあると思ふ

## 貴族院自ら改革せよ
### 政府が強いるのは面白くない ―準元老方面の觀測―

【東京電報】貴族院改革問題に就き貴族院より超然たる準元老方面の觀測を聞くに現在の貴族院制度は明治二十三年の制定で其後一回の修正を行つた儘全然舊態其儘のものなれば總ての點に於て時勢に適せぬことは云ふまでもなく故伊藤公の時代に既に有力な改革論あり同公の手に依り改正案の作成された事もある然し本問題を貴族院の立場より顧みれば今日加藤内閣出現と共に此の難問題の解決が恰も現内閣の義務の如く高唱されるは勿論護憲運動の目標として當然なるべきも然しそれは多少恠しいも當然なことで貴族院自己存續の必要より自發的に改革に着手するを當然とする第三者の掣肘に倚懸なくされて政府の手を以て强要する如きは憲政發達の上より好ましからぬ傾向である兎もあれ加藤首相が本問題を將來如何に處理するかは一興味目すべき理由があると

## 露支細目協定

【北京電報】露支細目協定は形式的に七月一日より開始するが勞農側は十月中旬に開く事に同意したカラハン氏は其期間を利用して一應莫斯科に歸る豫定であると

……米國の回答文を接手した幣原外相……

## 輸入超過防止に努力せられんとを望む
### 税關長會議に於ける有吉總監訓示

去十八日より本府第一會議室にて開催中の各税關長會議席上に於ける政務總監の訓示左の如くである

此の税關長會議に於て總督が親しく臨んで訓示される筈であつたが議會の爲に上京されまして不在でありますから私が代つて御挨拶を申上げます此の際に於て内地の方から態々御列席に相成つた方に對して厚く私から御禮を申上げます

尙税關長の諸君に一言私の所懷を述ぶることと致します

朝鮮も段々上下協力の結果が現はれて產業が發達し力の表現たる貿易の數は非常に發達して昨年中は總額が五億二千萬圓に上つて居る、之を併合當時に比ぶれば十倍になつて居る、殊に又輸移出と輸移入の間に隔りまして其の當時とは大變違つて居る、昨年の如きは輸移出輸移入を比較致しまするとは總計に於て四百萬圓程の輸移入超過になつて居りますが最額の多い對內地との移出入の關係に於ては移出が七千三百萬圓も多くなつて居る、固より此の移出の多くなつたのは朝鮮の米の非常に增加したと云ふことに因るので之は年々原因があり、之に依つて左右せられると云ふことも起りますが要するに以上のやうな發達をして居る狀況であります

併しどうも御承知の通り國家全般が輸入超過の趨勢を受けて居ります朝鮮も其の影響を免かれることが出來ませぬ殊に國家の全體からして昨年は六億三千萬圓の輸入超過でありまして本年は五月迄に六億七千萬圓の輸入超過になつて居る從つて爲替相場等も非常に下落して居る公債の募集も難しい云ふ際などで、實に經濟界の狀態を見ると一大英斷を見なければならぬと云ふ狀態になつて居ります之を回復するには先づ以て國力の回復を圖らなければならぬ、我々は一同產業の振興に努めて居るのであります皆さんは直接に輸出輸入の是非經過しなければならぬ機關に當つて居られますから其の趨勢を能く注意せられて時々當業者とも最も密接に聯絡せられて此の注意を促すと云ふことに御盡力を願ひたいのであります

殊に朝鮮としては今度各地方の希望に依りまして内地を經由せざる上海航路を開いて見たのであります、是は豫てから總督府の方にも議論がありまして既に豫算の關係上補助費々細な譯にいかぬので延々になつて居りましたが總督府の方から是非やりたいと云ふ希望があつたのでありますからそれならばやらして見ようと云ふことで總督府も便利を圖つたのであります御承知の通り元山、釜山、木浦、群山、鎭南浦を寄港して重なる朝鮮の港には寄港する譯であります是は當業者もさうやつて非常な熱心を以て是非開いて見れと云ふことでやつたのでありますからどうぞ是は開いた成績の擧る樣に御盡力を願ひます

却つて之を支那の方に適用されまする支那の物を輸入する樣なことがなく此の方の物が出るやうにしたいと云ふことを希望して居ります支那の方に出たものは百何十噸しかないとか云ふことで勿論水產物の出廻期ではないのでありますが之等はどうぞ當業者に對して御注意になりまして能く相談相手になつて折角開いた目的を達せられるやうに御努力あらむことを希望致します

それから昨年も皆さんの御會同の際御話したことがあつた樣に記憶致しますが其の後矢張り相變らず此の方を通過する旅客から聞く苦情であります、外國人が初めて我國に接觸すると云ふのは税關であります其のファストインプレッションを受ける時に冷酷なる取扱を受けるのと好い取扱を受けるのとは我國に對する一般の感情の分れる所であります、往々にして下級の官吏が杓子定規のことをやつて感情を害するやうなことがありはしないかどうか之等に就て御注意を願ひたいと云ふことを特に申上げて置きます

## 滿鐵の事業成績
### 例年と大差なき 定時總會に於ける川村社長の報告演說

【東京電報】南滿洲鐵道株式會社第二十三回株主總會に於ける川村社長の演說左の如し

昨年六月本會社に於て私は當會社使命の頗る重大なる所以を述べまして誠意を以て其の職に膺る可き事を申し上げました爾來一箇年偶々財界の不況は大震災の爲め一層の不振を加ゆるに際會しましたのと滿洲主要產物たる大豆が不作でありましたので事業の成績如何を憂慮致しましたが幸に例年に大差なき成績を擧げ得ました事は全く株主各位の御後援と社員一同の努力に外ならぬので私は茲に厚く感謝の意を表する次第であります

(中略)次に昨年中に於ける

**業績の概要** を申し上げ度いと思ひますが其の順序と致しまして少しく滿洲財界の狀況に就いて御諒解を得たいと考へるのであります經濟界の盛衰不振は世界的の趨勢でありまして勿論獨り滿洲のみが例外されてゐるのではないのでありますが滿洲は邊陲に所在して事業界の實情が充分內地に諒解せられてゐない爲め資本家の滿洲に於ける企業經營が容易に行はれ難い事情のある事更に產業組織が充分に調つてゐない爲

**好況時代に** 折角內地市場から吸收し得ました資金も確實なる生產事業に振り向けられたものは至つて尠い樣で多くは投機的事業に濫用されましたかの如く承知して居ります其の結果にや一旦不況に際しまして殆んど收拾する事が出來ない狀態に陷つた等の事情で大正十二年度に於ける滿洲の財界は他の振りとは到底比較にならない程度に資金の涸渇を與へたのであります此の外更に昨年度に於ける

**滿洲經濟界** は思地大豆の不作に依つても又少からず打擊を被つたのであります。年度初頭の作柄豫想は可なり樂觀せられて居つたのでありますが收穫期に入つて降雨が多く各地に水害が頻發しました爲め結果としては平年に比し約二割五分の減收を來しましたのみでなく收穫の際頻々たる降雨がありました關係から乾燥狀態が惡く二割以上の濡れ豆が出來たと云ふ樣な次第でありまして從つて產地高品質不良等の原因で商賣も捗々しくなく

**油房業者も** 自然採算上一層の苦境に立つ事となり操業を中止または短操等を餘儀なくせられる樣な狀態でかたく一層財界不況の如き狀態を助長した次第でありますが本社は斯くの如き趨勢にありましたから當社營業の成績に就きましても年度中途では多少懸念されたのでありますが幸にして石炭の賣り行き略々豫想通りに行はれたこと特產としては前年度頗る荷動がありました爲め先づ例年に比して遜色の無い成績を擧げることが出來たのであります(以下前刊)

はざる問題であるから年度內に於て出來る限り護岸工事に着手し敢て今年度の豫算削除が事業上に影響の及ぶ處大ならざる樣に便宜方法を講ぜんとする意嚮である」と

## 滿鐵社長後任
### 江口說は虛傳

【東京電報】川村滿鐵社長辭表提出後其後任は三菱の江口定條氏たるべしと傳へられたが右は全く想像說に過ぎずして今の所全く未定である

## 本黨代議士會
### 黨首問題は一切總務に任す

【東京電報】政友本黨では二十日午後九時から丸之内工業倶樂部に於て在京同志代議士會を開き床次竹二郎氏を座長に推し黨首問題につき協議し左の申合せを爲した

吾人は黨首候補の選定並に黨則改正問題に關しては總務の措置に信賴す

## 日露交渉は六分通り
### 樂觀と見て差支へない 芳澤公使語る

【東京電報】二十日夜八時四十五分東京驛着一ヶ年振りで歸朝した芳澤公使は語る日露交渉は中途で纏まつたものと然らざるものとある然し一問題として纏まらぬものと雖も部分的意見は悉くカラハン氏と意志の疎通は出來てゐる全體から云へばまあ六分通りは樂觀と見て差支へなかろうこれまでするには大分骨が折れたとて二月下旬より本月七日迄に十三回の會議を行ひたる事などを長に物語つた因に北京に向ふ日取は今の所未定である

## 繼續事業の外起債は許可せぬ
### 國民擧つて節約の時機だ 大塚内務局長語る

最近各地の府邑は私用を兼ねて入城するものが非常に多いが既に本年度豫算も大體決定し來年度豫算の編成期も近づいて居る事とて大塚内務局長に面會して來年度の起債に付陳々談判が持込まれる模樣であるが右に就き大塚内務局長の語る所によれば現在に於て各道、府、郡、面等の起債を計算すれば水利組合を合せ凡そ五六千萬圓以上にも達するであらう。特に現在に於ける水利組合だけでも此の事業を完成するには少くとも一億三千萬圓以上の資金を要する事になつて居るのである。擧業繁多の事業に對しては起債によつて一日も早く事業を進めたい事は山々であるが此の今日の財政狀態に於て起債すると云ふ事は甚だ考へもので、今に於て國民は大なる緊縮を以て節約を斷行せねば決して今日の財政復興は出來ないのである。然しながら繼續事業だけは已むを得ない事であるから之れは起債を許さぬと云ふ譯には行かぬが、其他の新規起債は絕對許可せぬ方針である。而して是迄の事業を完成させる事が最も肝要であると思はれるので、一般に於ける來年度豫算は此の方針で進むより外に仕方はあるまいと思つてゐる云々

## 教育會代議員會終る
### 來年の總會開催地は大邱

朝鮮教育會代議員會第二日は二十一日午前十時より本府第二會議室に於て長野副會長統裁の下に開會昨日に引續き議事に入り

第四議案帝國聯合教育會加盟の件

高橋(潤)番外說明したが質問も異議もなく原案可決

第五議案教育關係者共濟施設に關する件

番外說明し本問題は頗る重要問題であるから特別調查委員を設けて徹底調查する事に決定した

第六議案第三回總會開催地に關する件

番外說明し前田七番、佐藤十八番、三浦三十一番等より各自の道を推薦し忠北、慶北、江原の三道で引張り凧の姿になり遂に二十三番の來年は先づ讓んで引受けられたき大邱に於て開催する事に決定し次で各道順次持廻る事とし來年は大邱に於て開催することに大多數を以て決定し

第七議案總會に附議すべき議案の件に移り

國民精神作興に關する建議案は字の訂正を以て滿場一致可決し

公立學校教員待遇案を可決して總會に提出する事とした

第八議案地方部年の讀み物を發行するの件を附議し種々意見も出たが當局其趣旨は可なるも實行は難問題であるが故に本會調査部に於て充分調査する事に決定し正午閉會した

## 追加豫算と遞信局
### 上海航路の補助と龍山無線電信局の改裝が削除された 蒲原遞信局長語る

十七日の閣議に於て決定した總督府追加豫算中遞信關係豫算に就き蒲原遞信局長は語る『決定した追加豫算の主なるものは航路補助の既定事業費四十四萬二千九百八十八圓を最多額とし新規事業としては

| | |
|---|---|
| 郵便所新設五箇所 | 一〇、一三七圓 |
| 自動車遞送開始 | 八、〇六九圓 |
| 集配區數增加 | 五、三七一圓 |
| 電信電話新增設 | 二〇、四五一圓 |
| 電話番急開通 | 九二、七三七圓 |
| 航路標識維持費 | 八二九圓 |

合計五十八萬五百九十二圓であつて此他に臨時部航路補助費として

| | |
|---|---|
| 新義州楚山間航路 | 五、三五七圓 |
| 中江鎭新乙坡鎭間航路 | 三、二七五圓 |
| 淸津敦賀間航路 | 二、〇八三圓 |

此の合計一萬七百十五圓である。而今年六月新設を見た上海定期航路に對して補助を計上して置いたのであるが遂に削除された又龍山無線電信局の改築も同じく削除されたので來年度は共に是非通過せしめたいと希望し殊に無線電信は現在の龍山無電局を受信局とし新たに送信局は是を漢京里に建設するに決定し居り今年度豫算は削除されたが本年は一日を繼續する計畫

## 上院改革問題は唯『斷行』の二字
### あるのみで調査會は無益 犬養遞相談

【東京電報】貴族院改革問題は現内閣に於て是非何とか解決しなければならぬと思ふ護憲運動の手前今更避ける譯には行くまい政府に於ても通常議會迄に何等かの具體案を作り上げなければ明年の貴族院の改選に間に合ぬ特別調査會を造つたらどうかと云ふ者もあるが調査會等は議論ばかり多くて効果はない唯斷行に在る財政の整理は一口に云へば簡單だが實際には仲々困難なものだ然し減俸縮小等も既に三派協調の徴選案を提出してゐる以上少くともそれ丈けの事は實現しなければならぬと想ふ普選案は現內閣に於て解決せられる事は疑ひない處であるが先づ何よりも調整を緩和にして金がからず實際に才幹ある者をして選出し得る樣にする事が最も緊要な事だ云々

## 佛の對露政策不變
### 米政府と意見を交換する迄

【巴里十九日發電】マタン紙の報ずる所に依れば佛國首相エリオー氏は豫め米政府と意見交換後ならでは佛國の對露政策を變更する意志はないと

## 日露交涉側面運動
### 內藤氏活躍す

【莫斯科十九日發電】日露親善に腐心しつゝある內藤民治氏は莫斯科に滯在中ルイコフ氏管理人トロツキー氏其他諸名士と腹藏なく意見を交換し日露交渉の難問題に努め其の結果頗る良好なりと露國新聞は傳へてゐる同氏は今回カラハン氏と會見すべく北京に出發した又後藤子を總合する爲め宿林に往つた森孝三氏は政局變遷の爲め中止再び莫斯科に來てゐるが猶ほに露國の爲である

## 税關長會議終了

去る十八日より本府第一會議室に於て開催中の各税關長會議は廿一日を以て終了した

## 總監釜山出發

【釜山支局特電】有吉政務總監は二十一日午前九時三十分着の列車で釜山へ小西府尹、梶山警察部長、加々尾警察署長、飛鋪理事官、大池忠助氏等の案内で直に自動車にて釜山府より寄附した慈惠醫院に

引揚ぐべき建物を解體に艀隔した後洛東江觀察をすべく自動車を飛ばしたが途中假架け換工事中であつた爲引返して午前十一時出港の連絡船で東上の途に就いた

## 養蠶獎勵講話會 京畿道

京畿道に於ては年々蠶業開始の直前に於て蠶絲業の向上を圖る爲め各郡に於て講話會を開催して來たが本年の開催狀況は開催場所百五十八個所開催日數百五十六日聽講者數男子一萬七千三百三十八名女子三千百三十三名合計二萬四百七十一名に達し講師は普及各郡の職員で本年特に女子の聽講者三千名を超えたのは慶賀すべき現象であると

## 恩賜診療

慶北星州郡月恒面外二面に於ける恩賜診療を五月十六日より同二十三日まで開催せるが總受診者は三百五十二人で一般部民の好感は全く豫想外で成績良好であつた

## 人事消息

▲秋月本社長　二十一日午前十時京城發列車で東上
▲西村殖產局長　狀況視察の爲め廿一日朝迎川に出張即日歸任
▲田中技師　同上
▲桑原水產課長　朝鮮式改良船進水式列席の爲二十二日夕釜山へ出張二十五日朝歸任の筈
▲上原東城帝大教授　廿日夕入城
▲渡邊大邱師範學校長　同上
▲安藤猶一氏(平南警察部長)　二十日夕退城
▲和田慶南知事　同上
▲村山慶南警察部長　同上
▲土師全南警察部長　廿一日退城
▲時實京畿道知事　廿一日朝迎川へ出張同夜歸城
▲國宗群山府尹　廿一日朝退城
▲牧野代議士　二十一日朝奉天より京城通過內地へ
▲楠川克彥氏(京城郵便局長)　釜北へ出張中の處廿一日朝歸任
▲山口縣々會議員滿鮮視察團一行九名　來る廿九日夕入城の豫定

## 茶話

▲最近の使城劇は知事會議以來、引續き警察部長會議、税關長會議、各道視學官會議、教育會代議員會と第一、第二兩會議室とも非常な多忙であるが更に廿三日からはまた商工課長會議がある▲所が此の暑さにも拘らず各會議とも會議中だけは扇風機さへ廻さぬと云ふので廿日教育會代議員會の場合など滿州の多用會議員氏大にフンガイして扇風機だけは廻して貰ひたいとやつたさうだが扇風機も廻さずに各會議とも會議中は冷淡にして會議に熱中するとは寔に喜ぶべき事である▲然し會議の能率よりも會議終了後に於て其會議の結果を如何に有効ならしめるかと云ふ事が最も重要な問題であらう▲此の意味に於て我々は前記各會議の結果が何れも着々實現されて行くことを大に希望して歇まざるものである

## 氣象日報 (廿一日)

廿一日高氣壓は本邦中部より朝鮮に擴張し支那大陸及滿洲は氣壓低し全鮮概ね晴天にして靜穩なり、廿二日京城は稍曇るべし

## 天氣豫報 (廿二日)

晴後曇

廿一日正午　三〇、七…
廿一日正午　…
二十日最高　…

## 商業登記公告

[illegible]

鐵原支廳

## 商業登記公告

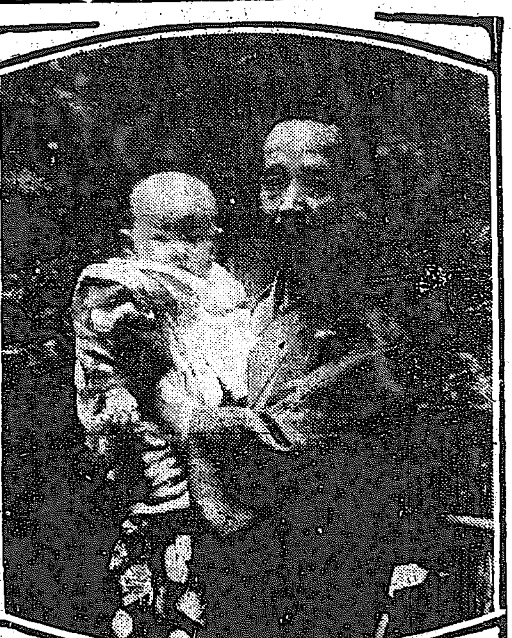
[illegible]

開城支廳

## 商業登記公告

[illegible]

平壤地方法院



衆議院議長に噂の粕谷さん

## メルラン總督を狙ふた 爆彈犯人は支那人 河中に飛んで逃走

メルラン總督に對し爆彈を投じたる事件は既報の如くなるが當時席上に居たる紐育絹物輸入會社總支配人ビー、デマルチズ氏同夫人並印度支那銀行のルールゴーン氏は即死し其の他二名生命危篤五名重傷を負ひ同總督副官ベルナール大尉も輕傷を負ふた犯人は直に河中に飛び込み暗夜にまぎれて姿を晦ました犯行の動機は不明なるも犯人は一支那人である（共同電報）

## 御饗宴當日 大連に不敬事件 不穩宣傳文書頒布を企て、事前に逮捕

（二十一日午前十一時警務局發表）五月三十一日東宮御成婚御饗宴當日大連市に於て不穩宣傳文書を頒布せんと企てたる者あり當局に於ては事前に之を檢擧取調べの結果犯罪事實明瞭となつたので大連地方法院に送致し公判に附し目下繫屬中であるが彼等は何れも危激なる過激思想にかぶれたる者にして斯かる無謀の擧に出でたものらしい犯人は關東廳京都河田獸猟物部府字西崗子井高義（二〇）原籍川口縣師武部藏町山村虎藏（二〇）の兩人らしいが内地との連絡はない

## 在龍諸部隊 聯合演習 漢江に對陣

龍山特命檢閲使職の在龍諸部隊聯合演習は昨報の如く二十一日午後三時より汝矣島對岸に沿ふ漢江を中心に河川攻防の演習に移つた

## 鮮展の幕閉づ 入場二萬四千 賣約六十點 不景氣の影響か 昨年より成績悪い

第三回鮮展も二十一日を以て愈々閉館したがその成績の物質的な一面として入場者及び賣約數等を昨年の第二回に比較すると次ぎの如き結果となる。先づ入場者は昨年の二萬九千人に比して本年は二萬四千人の入場者となり此の間で入場料が約千圓の減收となり入數は約六千を減じた事となつてゐる。又賣約額は約四千六百圓で總計六十一點その内譯は出品の部が八點西洋畫が五點、東洋畫が十六點、彫塑が三千點、彫塑が二點であるが此の他に未だ李王職のお買あげが決定してゐないのであるが此の狀況を昨年に比較すると賣收は次第に多くなつたが總額は下がつてゐるのである。閉會の日に隣んで田島鮮展主任は語る

『もの、考へ方がその立場々々に依つて異ふものとすれば十人十色と云ふことになるので、出品鮮展の菊苑の果實苑等では去る三月からその折々の花の錦繡に……並に切花を入苑者の希望者に頒つてゐるが總督府醫院の入院患者に見舞用として買ひ求むるものが多く、單に自家の觀賞用として贈る人多く開催してから三ケ月間に約一千五百餘圓を賣り上げた、

目下は櫻草ゼラニユーム、フクシヤロベリア等が爛漫で枝もたわゝに花を着けた奇麗な花が一鉢二十錢乃至三四十錢位で市中の草花に比較して遙かに廉價である、菖蒲苑では菖蒲苑に咲いた菖蒲の花の切取りを始めるさうである尚大園藝作が培養して美事になつたメロンは何所でも培養してゐるが目下綺麗に結實して日々成長してゐる成熟したら試食會を開く筈である

<table><tr><td>三ケ月て<br>千五百圓<br>昌慶苑で賣つた<br>お花の代</td></tr></table>

## 總同盟の幹部 昨夜鍾路で騒ぐ 不穩な言辭を弄し 四名鍾路署へ檢擧

朝鮮勞農總同盟、朝鮮青年總同盟の各幹部たる徐廷禧、李鎬鎔等は二十日夜八時から府内慶雲洞の天道教本部で『當局彈壓糾弾民衆大講演會』を催すことであつたが鍾路署は保安上これを許さなかつたに拘らず聽衆斯くと見た鍾路署では直ちに解散を命じたので一時は雜踏を極めたが

夜九時半頃漸く散り去つた。而して執行委員たる前記幹部はその際群衆に向つて不穩なる演説を試みんとしたので治安妨害の廉に依り徐、李の二名の外同じく幹部たる申命、韓僧教の都合四名は鍾路署に拘束され目下取調べを受けてゐる

## 無條件で解決か 調停者の骨折りで 第一高普校の盟休生 廿五、六兩日に登校

第一高等普通學校生徒の盟休事件は父兄會代表七名は學校當局に向ひ盟休せる生徒は來る二十五六の兩日父兄が同伴で登校するを以て無條件で登校を許されたき旨嘆願したが之に對し學校當局としては其意を諒とするも此際學生に於て飽迄悔悟る所が無ければ今後再びかゝる事件を惹起するやも知られないので飽迄依然悔悟らざる者に對しては之に應ぜざる旨の返答を與へたが父兄代表者に於ては十分是等の點を諒として引取つたので茲に稍解決の曙光が認められた譯である

## 血で血を洗ふ訴訟沙汰 中村再造氏と秋吉正夫氏が 七萬圓を中に醜い啀合ひ

府内本町二丁目の富豪中村再造氏はその實兄に當る南山町二丁目の故秋吉富太郎氏の嗣子正夫を相手取り故富太郎秋吉家に貸した借金七萬圓の支拂方を京城地方法院に提出し骨肉關係の間柄にも係はらず先般の裁判は訴訟價格七萬圓に對して萬圓を秋吉家から中村家に對して支拂ふべしと言ふことに決定したが中村氏は飽迄も強硬の態度を以て納まらず直に控訴し何處迄も元利加算した七萬圓を拂はねば承知ならぬと二人の辯護士を立てゝ遂々繰込んで居る之に對し秋吉家では現在七萬圓はとても拂へないから少し負けて貰つて家の代りに土地家屋を引取つて呉れと交渉したがそれも交渉纏まらず非常に困つて居る所へ鮮家に懇意な山口太兵衛氏等がその仲に入つて調停に努めた上六萬圓を拂ふことにして解決を急いだが中村家は頑として承知しない爲め遂に調停者も手を引いて悔恨の態度をとらねばならないやうな破目になつた。大體中村家と秋吉家とは人も知る通りの兄弟同志の家柄であつて秋吉家も相當の資産を持つて居り先般中村氏が代議士候補として打つて出た折等は故秋吉富太郎氏は粉骨碎身の勞をとり中村氏の爲め盡したその折選擧違反の廉で同氏は二ケ月間獄舍未決監に投ぜられた位である。それが昨年富太郎氏殁後その養子として家督を繼いだ若年の當主正夫氏との間が折合はず遂に法廷に持出して血で血を洗ふやうな行きがゝりになつたものである。因に兩家の知己友人等は何卒双方を說伏させ中村家からの訴訟を取下げ圓滿解決を見んと奔走し可なり話しは進んで居ると

## 兒童の家庭から 受持教師への贈物 教育會代議員さんに 考へて貰ひたい事柄

朝鮮教育會第二回代議員會は二十日午後一時半から府第二會議室に於て開會し引續き議事に就き協議した筈だが最近府内各教育者間に如何はしい事柄が唱へられてゐるが代議員の一顧をわづらはしたいと某氏は語つて居る

一、父兄よりの中元の贈答品を當然の事として受けてゐる教師の多き事

二、或學校では受持の教師が兒童のお菓子を檢査する事一は約半歳も盛らしい兒童教育に努めてくれる教師の骨折りは一通りの事ではないせめてこの中元にでも感謝を表して教師の勞を謝したいと眞の心からの贈り物もあるだらうが中には我が兒童の成績の優秀ならん事を此の贈り物で要求せんとする卑劣な父兄もあるだらうが神聖なる教職に立ち國民教育と云ふ重大使命を有する教師が兒童の贈り物を當然と受けるは面白からずと非難する父兄も多いがこれ等教師はシャツ、靴下、下駄、砂糖、その他日用品は兒童の贈物で一年中用ひ切らずに親族に分ち與へると云ふ様な話もある

二、府内二三小學校では教師と兒童の會食の時間に教師が机間を巡視して兒童のお菓子を檢査して『御香物』丈け毎日持參する兒童があれば『香物』丈けでは滋養にならぬ肉でもその他の滋養物を持つて來いと何も知らぬ兒童に命令するので下級府の兒童は親にも云へずその次から中食を携帶せずに樂しき中食時間を無聊に苦しんでゐる

## 總督府の 買上げ品 十一點決定

第三回鮮展出品中繪畫彫刻中總督府買上の分は數日來詮衡中であり左の如く決定した

第一部（東洋畫）

『長江所見』佐藤三代治『春宵』土井彩『牡丹』逆井僚一郎『秋山蕭寺』李象範『古塔朝霧』陳内猪六

第二部（西洋畫）

『温井里附近』遠田運雄『金魚とリラ』山田新一

（彫刻）

『考へる人』四等賞山田嘉一郎『乳』寺畑助之丞

第三部（書）

『楷書』三等賞張錫龍（四君子）『蘭』二等賞裴鶉麟

品者や觀賞家が鮮展に對して不平を感ずるのも會に當然な事であつて致方も無い事であると思ひます然し私は鮮展が是等の注文には添ひ度い氣持を持つて全力を盡してゐるのです鮮展も之に依つて隱れた美が現はれ又觀賞の原動力として認められて鮮展存在の意義を擧げてゐる事を信じます』と猶出品者達がその作品に相當の價値ある價格を附してゐる事は兩者に非常な不平を感ぜしめてゐるものである

## 全鮮射撃大會 廿二日八時から

朝鮮射友會では今二十二日午前八時から同會射撃場に於て射撃大會を催す筈であるが賞品としては寺内元總督カップ、本社寄贈金銀メダル、菊池司令官カップ其他同會の賞盃等があると

## セ△チ△辛△い△う△き△世の悲劇 昨年の自殺者千七百人 生活苦に喘ぐ年若い人に多い

朝鮮に於て昨年中に於て自殺した者は内地人百六十八人朝鮮人一千四百八十七人外國人七人合計一千六百六十二人で十一年より二百六十七人だけ多い。此れ等の自殺者がどんな手段で死んだかをみるに縊死者が一番多くて七百四十五人次は入水者四百八十一人毒物には劇藥を用ひた者は三百四十一人轢死四十三人刃物を用ひた者は四十三人銃砲九人である

自殺の原因は精神錯亂に因るものが三百七十四人が一番多く之に次いでゐるのは生活困難又は薄命を嘆いた結果によるもの二百五十四人病苦に因るもの二百五十一人親族又は家族の不和に因る者百七十六人將來のことを苦慮したもの百十三人犯罪又は嫉妬に因るもの七十四人醜業を恥ぢ又は慚愧に因るもの五十二人商業等の失敗又は負債に困つた結果による者五十人である

自殺者の年齢は廿歳三十歳未滿一番多くて四百九十一人卅歳以上四十歳未滿の者三百十九人四十歳以上五十歳未滿の者二百廿八人五十歳以上六十歳未滿の者百七十一人六十歳以上七十歳未滿の者百三十二人二十一人朝鮮人百八十二人外國人一人合計二百四人であつて十一年より三十六人を増してゐる此内主なるものを擧ぐれば怨恨に依り五十二人過失又は入浴ひに依り四十一人强行の爲三十九人盜賊の爲十一人痴情に依り十一人等である

## 本町署の新廳舍 完成は七月一杯 鈴木署長は暫し假住居

永樂町の本町署新廳舍は來月中に完成するので同署では成るべく早く新廳舍に移轉すべく準備中であるが愈々事務を始めるのはどうしても八月中頃になるだらうと尙署長官舍は新廳舍の裏に設けられ現在の官舍をその儘移轉することになつてゐるので此處一兩日中に鈴木本町署長は今の官舍を引拂ひ當分假住居する爲め僅かに家財を取纏め引越しの用意に取りかゝつた

## 夫婦喧嘩の 最中に 火事を出す

二十日午後六時二十五分府内觀音洞五〇金相權は酒に醉つぱらい外出先から歸つて來るや否や飯焚き中の妻と喧嘩をはじめ騒いで居る中に竈の焚き火が古新聞に燃え移り見る〳〵屋根に燃え上りの李貞完及び青興步方の草屋根に延焼したので打ち驚いた夫婦は喧嘩を止めて消防に力め附近は人々や馳せ着けた消防職員協力して鎭火に努めたので損害輕微で消し止めたが一時は中々の騒ぎだつた

## 毎日の患者千一三百名 忙しい總督府醫院 醫員も看護婦も 飯を食ふ暇もない

五月の木の芽立つ頃から病人が殖えて總督府醫院は非常に混雜してゐる。同院の吉田事務官は語る、『今日の現在患者が一千三百人で入院三百二十九、外來診察六百六十名位外來三百二十三名で最近では午前八時から受付を開始して午前十一時までの來院者を診察してゐる十三科の主任醫は勿論醫員もある時などは晝食も碌々攝らないで診療してゐる有樣である。今から秋までは依然として千三百人を下ることはない。殊に市中に眞瓜やその他の果物が出る頃になると胃腸などを壞して内科が忙しくなる。今は一種の贅澤病――神經衰弱など言ふ病氣も少くない、未だ傳染病が發生せぬから好いがこれが出ると病院も忙がしくなる、入院患者の申込は可なりに多いが現在の有樣では一日も病室の空くことはない

## けふの暑さ 今年の最高度 正午八十七度

西大門署では一昨放火の嫌疑で活動を開始したが取調べた結果前記の次第と判明した

昨日の晴天にめつきり暑くなつて來たが二十一日正午の最高温度は華氏八十七度六に上り室外日光の

## 代り榮えない 午砲代りのブー

時報機がブーと鳴ることになつたが所謂『時報の第一聲』は一般から期待された程にもなく音響が低くて全市の隅々まで充分に徹底しなかつた、是では寧ろ鳴りまして一向寫り榮えがせぬ譯だと府民はブウ〳〵云つて居る實際本物のブウ〳〵よりも府民のブウ〳〵の方が響が高い

直射する處では百十度以上に昇つた、最近に於ける本年の最高温度は滿洲朝鮮に於ける氣候の都合が緩漫であるから二三日はこの天氣は續くであらう

## 鐵橋を狙ふ 怪支那人

去る十七日午後七時頃滿洲河鐵橋を渡らんとする怪しき支那人があつたので保線工夫が渡橋を拒むや右支那人は工夫に突つてかゝり一大格鬪を初めたが折から鐵橋守備兵が馳け付け取押へんとした處彼は突然守備兵の銃劍を奪取し打ち振りながら逃走したので守備兵三名は追跡し錨屋附近まで追詰めたが遂に姿を晦まさんとしたので已むなく發砲した處右足に命中し漸く逮捕し目下取調べ中であるが强盗兇悪の如き者は未だ不明である（奉天電話）

## 在郷軍人會 武術大會 廿二日龍山で

廿二日午前九時から龍山練兵場射場に於て府内各在郷軍人分會選手射撃及銃劍術競技大會を行ふ筈であるが、射撃、擊劍、銃劍術、何れも十二分間から各二人宛の選手を出し射撃は優勝旗其他には賞狀及賞品を授與すると

## 京城勞働協會 發會式は中止

京城勞働協會は二十二日提唱式に於て發會式を擧げる筈であつたが都合に依つて發會式を中止し直に事業に着手するとになつた。その爲め同會では發會式中止のビラ二萬枚を二十一日に各所に配布した

## 放火犯人檢擧 殊勲者表彰

放火事件の犯人を檢擧に功勞勘からざりし龍山署司法主任佐藤警部補今野巡査部長松野部長成田編一吉野警察署の各巡査に對し慶尙京畿道警察部長より特別賞與があつたので二十一日午前十時同署に於て大橋龍山署長より傳達式を擧げた

## 病氣療養ノ爲メ 靜岡市北番町八十九ノ一 峰尾晋三郎

（當分左記ニ仕居リ候）

## 愛國婦人會の 李觀家族會

來る二十五日は地久節の佳節に付愛國婦人會朝鮮本部にては例年の通り同日午後一時半より本町京城劇場に於て李觀家族會を開催する由なるが當日は朝鮮ハーモニカ協會有志のハーモニカ合奏琴曲及朝鮮史劇協會有志連の史劇乃木大將一期大儀公一期出演の筈で會員は家族女中及六十歳以上男女は何人でも來會を歡迎すると

## ニノミヤ式の 小型發動機 試運轉舉行 關係官民を招いて

府内西大門洞京城鐵工所技師二宮常一氏は豫て鮮内の實情に適するニノミヤ小型石油發動機を考案中であつたが苦心一段漸く此程之に至つて完成したので二十日午後五時から西村殖産局長、時實警務局長、三山中央試驗所長、大工原勸業模範場長、谷府尹、櫻井殖産理事、渡邊商議副會頭其の他殖産、技術關係の官民、新聞記者等二十餘名を同所に招待試運轉の現場を觀覽に與したが此の發動機は從來の發動機にくらべると形も遙かに小さく構造も極めて簡單で公稱三馬力であるが實際は六馬力まで出すことを得、四時喞筒で二十五尺揚水することが出來る、發火裝置は獨逸製のマグネットを用ひ頗る良好な成績を示した、三山中央試驗所長は語る

『まだ詳細に研究して見ないのでニノミヤ式がどの位優秀なものであるかと云ふことは判らぬが更に角三馬力の發動機をこの位の小型に纏め得たのは感心である何れ其の中石油の消費量や馬力の關係などをよく研究して見やうと思ふ』

## 大金拐帶

釜山大信洞四七九金榮斗（二一）は大金を拐帶し廿日午後二時其妻を晦まし京城に逃走したので府内各署では手配中


タオル 入印 ……


## 人蔘湯

▲二十一日午後時寶湯の事が福歩路驪として樵亭「京蔘湯」の門を潜らうとしたが、何んと思つたかツト立ち止まつて其の門を見て眺むと嘆しやゝあつてブーと一つ溜息の息を吐きながら、取締規を讀み『この標札は消合違反だ、早速處分しやうぢやないか』▲『知事さん、それは七月一日からです』と一本參ると、なあに七月一日になつたら早速處分しやうといふのさ』と嘯子でバタ〳〵▲知事は更に語を次いで『蔘湯から料料を取つて、其の料料で飲んでも好いといふことなら、乃公は御馳走を見付けて歩くがねえ、ハツハヽヽ』だと

## 寄附金を拂へ 校長から訴訟

……私立光……年四月になつて、未拂つて呉れないので初めの約束と違ふと憤慨した校長は四ケ月分の寄附金六十圓を支拂へと相公三を相手取り訴訟

府内鍾路三ノ六……が二十日午後八時半頃……の交差點を……（四）の自轉車と衝突した……

## メ總督遭難詳報

【東京二十日發電】メルラン總督一行二日……に滯在したる上安南に歸……

九日夜の事變に際し歡迎會の永田病院長以下が早速救護に廻られたことを深く謝し今夜の日本居民の選……

して死傷者……前後左右に斃れ一瞬にして慘憺たる修羅場と化するや總督は早くも生存者を指揮して負……

爆彈は炸裂して天井に雨霰の如くに飛び其破片に當りしゼラン氏は黒焦げとなつた。その死者は佛國……

し總領事代理カザヴィア・カ氏は腹部に重傷を負ひ危篤狀態である幸ひにも多數は輕傷を負ふたのみなるも……

らざるやと云ふ說もあり、當時テーブルは鮮血八方に流れ肉片飛り散し悽慘目もあてられず生存者は……

## 元看守の詐欺

……する傍ら……が最近出獄したばかりに府内……方面の料理屋其他で詐欺……取り詐欺を働き十九日……

## 變動式小型石油發動機 ニノミヤ

## ニノミヤ式セントリ ヒユーガーボンプ

四時セントリーヒユーガルポンプにて試拾五尺揚水の實況（實馬力約六馬力を使用し偶馬力に餘裕有り）

（型錄送呈）

# 農事改良の秋は來れり

◎慮べき尨大なる輸入超過に鑑み輸入防遏國產奬勵の爲め總ての點に超越せるニノミヤ小形石油發動機の御愛用は國家經濟の端緒なり

◎弊所製品の五大特徴

一、能率優秀、故障絕無取扱簡單

二、燃料消費の點他機の追隨を許さず

三、安價なる部分品常に在庫豐富

四、マグネットは世界的權威ある獨逸ロバート・ボツシユ會社製にて絕對故障なし

五、參馬力乃至六馬力迄變動自由

◎本機に於て世界の記錄を破れり

公稱參馬力石油發動機にて四時喞筒にて水頭二十五尺の揚水したる事は未だ嘗て前例を見ず

納來品カブレの時期に不非

◎百聞は不如一見

御希望の方は運轉の現場何時にても御高覽に供す御聞きれず現品御熟覽の上乞御試用を

◎灌漑用及土木工事用

| | |
|---|---|
| 四　時喞筒　水頭 | 參拾尺 |
| 五　時喞筒　水頭 | 貳拾尺 |
| 六　時喞筒　水頭 | 拾貳尺 |

右揚水量任保證す

高級工作機械の完備せる全鮮に於ける斯界の最高權威を有する弊所製品に對しては無限責任保證す

ニノミヤ製搗米機各種特許出願中二宮式籾摺機捲上機其他土木用諸機械

京城府西大門外洞界二

# 京城鐵工所

電話龍山二二三


光榮

國母陛下
大正六年十二月宮内省御買上之光榮を賜ふ
金太郎印ゴムマリ
御先年伏見宮殿下御買上の光榮に浴したる

澄宮殿下
目下御愛用の光榮を有する
角一少年野球ボール

角一軟球テニスボール
角一準硬球テニスボール
角一硬球テニスボール
角一少年野球ボール
金太郎印ゴムマリ

全國到る處のゴム店
文房具運動具
玩具店に販賣せり

Ⓐ 角一ゴム合資會社
本社　大阪市外浦江
出張所　京城南大門通二丁目



天下靴 文化靴 發賣元
壹個年保險付
即ち賞品發送呈す

ボックス皮ゴム底靴……
軍用ボックス……
金付……
女靴……
送料六十錢代金引換
前納必ず前金の事
東京神田淡路町角
振替東京四七六五
合名會社 田靴問屋
古靴ヤボール紙入粗品は販賣せず



七割引
東京日本橋カキガラ町
乙水社
月おくれ
新雜誌
月報送呈

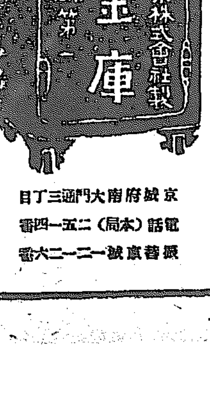


改正 書籍目錄 進呈
御入用の方は申越次第郵送す
大阪西區新町北通二丁目
出版取次卸小賣 積文館



店舖改築紀念大賣出し
期日 六月二十一日より六月二十七日まで
㊄ 岩本漆器店
京城本町二丁目
電話本一二七四番





京城府南大門通三丁目
電話（本局）二五一四番
振替京城一二二六番

# 上海航路 舊へ貿易業者 コレラの媒介航路じやない

西南朝鮮と上海航路それは年來朝鮮貿易業者が朝に夕に、絶えず叫びつゝあつた聲であつて、本航路の實現如何は朝鮮對支那貿易の消長を意味するものとして、一般其眼者は均しく大なる期待を以て迎へ且つ其の實現を謳歌したのである
◇
所が斯くも羨望の的となつて生れた、本航路の現狀は果して當時官民の總てが、凡ゆる犧牲と努力を拂つて、實現せしめた期待に副ひつゝあるであらうか、それは昨今の狀態からして見る時は聊か心細さを感ぜずに居られまい
◇
元來本航路の生立ちが釜山の高唱に因るとは云へ、假りにも當該要路を動かして多額の補助を支出せしめた、西南鮮各港貿易業者が本航路に對する態度が、何だか當初の聲明と相反する傾きがあるのは見よ、アレだけ騷いでマットの思ひで出來した、本航路の初航に於ける初荷は如何、仁川、群山が漸く十噸足らず木浦は半噸だもなし尤も一回の初航を以て全般を律することは、聊か早計の感なきを保し難いが、之れでは何だか前途を思はずには居られまい
◇
或人は云ふ、本貿易の實質から見て輸入に多く、輸出は僅に海產物の一部に過ぎずと、然しそれは既往の事例を本とした、絕對に保守的で更に進取的に何等爲すことなき片言であつて、本航路實現の主旨を解せざるも甚だしと謂はねばならぬ
◇
由來西南朝鮮と北南支那と貿易が最も密接な關係を有して居ることは敢て贅言を要しないのであつて當局又た茲に留意した結果は這般の補助實現となり、之れに依つて朝鮮對支那貿易の發展助長を圖つたのであつて、云はゞ官民協力事業である
◇
然るに事實は獨り釜山のみの利用に任せ、他は吾れ關せず焉で恰も對岸の火災視せる感あるは抑も何事で、之れ切に沿岸諸港の貿易業者が本航路に對し如何に冷淡であり、且つ言行伴はざる證左ではあるまいか
◇
今や第一回の航程は該航便三百餘噸の輸入を齎した、そして一部當業者は此便に依つて親しく彼地の實情視察を了へた　吾人は此視察行に依つて他日必ずや爲す事あるを信じて疑はぬのである、……上海航路の實現は多年の宿望である而して之れが活用如何は切に沿岸各港當業者の努力に俟たねばならぬのである
◇
冀くば西南朝鮮貿易業者よ、奮勵以て本航路を有意義ならしめよ、そして對支貿易助長の主旨に副ひ努力は遂に諸君の上に幸せん……決してコレラの輸入媒介航路に終らしむるな

# 實現期に入つた合銀と今日までの經過
## 覺書交換けふ週日か 株主は須く成立に努力せよ

鮮銀裁定案の提示以來稍歩調を鈍らせるかの觀があつた實業兩銀の合同問題は數日前よりの兩行當事者の直接折衝に依つて著しく進捗し二十日午後に至り愈々決定せるは昨夕既報の通りであるが茲に鮮銀理事は右に關し

元來合同は其の主旨が合同後に於ける內容及基礎を確實ならしむるにあるため內地方面に於ける合同とは聊か趣きを異にして居るのと兩行の關係其他に於ても亦た相違せる點あるため斡旋役たる鮮銀としては合同の主旨に鑑み且つ成立後に於て何等の禍根影響を殘したくないと云ふ見地から所謂折衷の裁定案を提示して兩行當事者に愼重なる研究を遂げしめたため此間多少の迂餘曲折を生じ稍時機を遷延した氣味はあるが此の裁定案に對する兩當事者の愼重審議の結果は漸く茲に意見の一致を見出し協定を遂ぐる事となつた尤も決算期も既に切迫して居るので今期の配當等は全部兩行の任意裁量に任することとしたので覺書交換及成立も近きにあるであらうが要するに今回の合同成立は朝鮮財界殊に商業金融界に貢献する所尠くないのであるから兩行株主に於ても先づ朝鮮商業金融界の將來と云ふ高所より見て協力以て成立に努力して欲しいものだ

と經過の大要を語つたが此に就き聞けば鮮銀の出張課長は二十一日午後三時より銀行集會所に於て實業兩行の幹部と共に二十三日午後一時より同所樓上に於て何れも大株主會を開き所謂鮮銀裁定案に對する骨子案の協定を告ぐる筈で兩行の覺書交換は愈々週日の內に行はるべく尚ほ兩行配當は實銀八分商銀九分なるも特に商銀側は其積立金を差引決算期に於て幾分の控除を經する關係上約四分強の特別配當を行ふだらうと觀測されて居る

## 大阪

| | |
|---|---|
| 輸出 | 一一、九一七、〇〇〇圓 |
| 輸入 | 七、一一八、〇〇〇圓 |
| 出超 | 四、七九八、〇〇〇圓 |
| 一月以降累計入超 | 四一八、三八〇、六〇〇圓 |

# 中旬 三港貿易
## 入超累計依然四億圓

橫濱

| | |
|---|---|
| 輸出 | 一六、九三三、〇〇〇圓 |
| 輸入 | 一五、七二六、〇〇〇圓 |
| 出超 | 一、二〇七、〇〇〇圓 |

神戶

| | |
|---|---|
| 輸出 | 一五、四四三、〇〇〇圓 |
| 輸入 | 二五、二七四、〇〇〇圓 |
| 入超 | 九、七三一、〇〇〇圓 |

# 滿鐵今期決算 配當一割決定

【東京電報】今二十一日の總會に附せられた滿鐵の當期損益決算は左の如く差引純益三千四百七十九萬五千餘圓である（單位千圓）

| | 總益金 | 總損金 |
|---|---|---|
| 鐵道 | 六三、三六九 | 三三、七〇〇 |
| 港灣 | 七、八九二 | 七、八六八 |
| 鑛業 | 六六、九二五 | 五九、八八六 |
| 製鐵 | 三、七四三 | 五、九四〇 |
| 電氣 | 五、〇四七 | 四、〇九五 |
| 瓦斯 | 九九 | 六三 |
| 旅館 | 一、〇〇六 | 一、三五三 |
| 地方 | 四、五三三 | 三、八三二 |
| 利子 | 五、八〇五 | 一六、五九九 |
| 雜損益 | 七二一 | 一、七七九 |
| 朝鮮線 | 二二 | |
| 社債補塡 | | 四、二〇〇 |
| 合計 | 一二五、六六八 | 一〇五、一九三 |

利益金處分案（單位千圓）

一金三四、七九五　十二年度利益金
一同六、八四〇　前年度繰越金
計　四一、六三五
內譯
一金一、七三九　法定積立金
一同九、三三七　政府配當金
一同六、二四〇　第一株主配當金（年六分）
一同四、一六五　第二配當金（年四分）
一同五、〇〇〇　特別積立金
一同七、〇〇〇　社債償還積立金
一同五〇〇　社員退職積立金
一同五〇〇　役員賞與交際費
一同一八〇　役員退職手當金
一同七、九八八　翌年度繰越金

# 砂糖依然軟調

【大阪電報】海外砂糖は銘柄五十仙と變らぬが瓜哇直渡十四磅三十八仙六月渡十四磅と十三仙安を入れて內地砂糖の折柄なれば分蜜現物二十圓五十錢と二十錢安十五圓七十五錢七月十六圓八月十六圓二十五錢と十錢安精糖現物は二十六圓と五錢安に小緩み

# 中旬 鮮鐵在貨狀況

中旬末鮮鐵在貨は上り五、一八〇噸下り一、七七六噸計六、九五六噸にして前旬末に比し三三七噸の增加を示し更に之を前年同期に比するときは二、七五一噸約三割の減少を見た

# 京城勞銀低落

五月中に於ける京城勞銀の騰落を觀るに前月に比し全部保合なるも前年當月に比する時は騰貴せるもの八種、低落せるもの十一種、保合のもの十二種を示し前年當月を百としての指數九九、三三で最高記錄たりし大正八年十二月に對比し七分五厘三毛弱の低落である

# 各地繭相場

十四日 忠南禮山に於て生繭十貫に付白繭交雜種最高七十四圓四十七錢、最低五十一圓七十一錢、買聯六十二圓八十錢の割にて取引高千四百四十三貫
十四日 慶南昌原郡に於て生繭十貫に付白繭交雜種最高六十九圓最低五十五圓、買聯六十四圓の割にて取引高六百貫
十五日 京畿水原に於て生繭十貫に付白繭交雜種、最高六十五圓二十錢、最低三十八圓、買聯五十七圓の割にて取引高四百二十三貫
十五日 慶南昌原郡に於て白繭交雜種、生繭十貫に付最高六十五圓、最低六十圓、買聯六十三圓の割にて總取引高百九十貫
十六日 江原春川に於て乾繭一石に付最高四十九圓最低三十六圓、買聯四十五圓の割にて取引高九石
十六日 日本種に付最高六十二圓、最低三十二圓、買聯四十七圓、黃繭種最高六十四圓最低三十一圓の割にて取引高百七十七石
十六日 咸南文川に於て生繭十貫に付白繭交雜種最高六十七圓、最低五十六圓、買聯六十二圓の割にて取引高二千九十四貫
十六日 忠南禮山に於て生繭十貫に付白繭交雜種最高七十二圓二十錢最低五十二圓二十錢買聯六十四圓の割にて取引高七百九貫

# 財界見聞

一時揉まれた兩銀合同も、愈々成立の曙光を認めた、井內鮮銀理事曰く株主は須らく朝鮮の將來に鑑みて成立に努力せよと▲宜い哉その言、此の瀨戶際になつて決して我利根性を出すまいぞ、ソレは朝鮮財界を謬るものだ、總て之れ虛心坦懷で臨むべし

▲京取重役の總辭職を噂に誤解された策動派も、昨今ドウやら內兜を見透かされ、サクラギ銀行で鵜首中とは何の頃か▲花は櫻木人は武士だよ、森塚非なりと見ても同じ末路を殘すは、お寄合取所の名前に相應はないネ、サツテモ執念深きことよ

海外經濟電報（二十一日着）

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 三十四片十六分ノ十三 |
| 米棉 | 十錢安 |
| 印棉 | 不變 |
| 英米爲替 | 四弗三十三仙八分ノ三 |
| スチール | 九十六弗八分ノ一高 |
| アナコンダ | 二十九弗四分ノ三（不變） |

# 入超減退響く 株式氣丈

**前場小高** 今朝は中旬貿易の入超減退に好感を呈し大取の帛彌を入れ人氣は聊りせるも警戒氣分去らず比較的甲內にて格別變らなかつたが大體小堅き商情であつた（短期前日比値比較）▲京取保合▲仁取七十錢高▲安取三十錢高▲鐘新三十錢安▲大新七十錢高

**後場保合** 後場は大阪の保合を入れて人氣引立たず場面閑散を呈し諸株保合に終つた（短期前場引値比較）▲京取保合▲拓新十四圓三十錢▲鐘新保合▲大新十錢高

# 大新續て昂進
## 入超減退響く

塲價打切りに對する好感相場は漸く一巡の姿で此處亦保合とならんかの商情となつたが塲價の打切りは買人氣滿潮の折柄と相俟つて聯に人氣の安定を見るに至つたと稱せられ今朝は中旬貿易の入超減退に率しく買人氣を刺戟したる模様にて大阪大新は六十八圓八十錢と引を入れ鐘新も七十七圓ドタから七圓八十錢の高値引を入れて人氣は好調を讀ふるに至つたが尙警戒氣分が去らないで逐高內ではあつたが六十八圓七十錢と寄つた跡漸騰歩調を迫つて九圓四十錢の高値に進み四十錢と止め七十錢方昂騰した四圍の事情は惡材料漸く盡きて漸く部分的にせよ好材料の出現を見るに至つたが何分にも尙警戒氣分が去らないから之を動機に高値を追つて買進むかドーカは疑問で先づ此身の商情としては之れを動機に一と反撥を告げるか乃至は引續き幾分の昂騰を示すか又は尙此邊で鎮靜して出直すかにあるが何れにしても相塲に今一つ氣力の足らざる處があり高値の永續は望み難い振合がある要するに戻らば更に買方に乘ずる機會を與へるのは明か

# 鐘新底堅し

鐘新は頃來棉絲市場の不況と其他紡織株の不勢とから續落を續けて居たが右は主として一流紡績に對する次期の業績悲觀から賣り叩かれた結果であるが鐘新さしては既に軟派の理想値を下廻るに至つたのと次期の他紡績の減配云々も原配を爲さゞる見込が確立した等の事情等から一流紡績は容易に減配を爲さゞる見込みで最早下値は望み難いと稱されて居る今朝は大阪七十七圓ドタの安値寄りを入れ當市場も七十七圓ドタと大阪同市に寄り付大引大阪七圓八十錢引の高値を入れたが双方見送りて出來ず後場は配當落の關係で約一圓下げ七十圓と保合を告げた

# 京取見送る

京取は大丈の小堅き移りに軟派も賣り進み難く買方も今一般の大阪高を見たならば兎に角今日位の高値を看としては容易に買ひ難いとの態度で結局双方の見送りから著しく不氣乘の商情を呈し二十五圓二十錢と寄り三十錢と歩み大引は出來ず結局保合に終り後場も變らなかつた

# 短期喰合尻

▲京取三〇、九八〇代引二七〇賣方八店買方十店
▲大新四、二七〇代引二、六四〇賣方四店買方十三店
▲仁新二、七三〇代引二、二二〇賣り方五店買方九店
▲安取一、三三〇代引九一〇賣り方四店買方五店
▲鐘新四五〇代引一五〇賣り方三店買方五店

**算定** 京取二十五圓、仁取九十三圓、仁新七十九圓、安取十四圓、鐘新七十七圓、大新六十九圓

**日步**（日曜と二日分）京取二十二錢、仁取七十錢、仁新四十錢、朝紡十錢、拓新二十錢、安取二十錢、鐘新八十錢、大新一圓十錢

**出來高** ▲長期十枚累計三千二百九十三枚▲短期千五百七十枚累計五萬二千三十枚

で從つて買ふとしても今後に於ける貢の大底を書き入れて乘り出す要があると觀られて居る

# 入超減退と株界

巨額の入超を續けて居た貿易狀態も最近漸く緩和の趨勢となり中旬貿易は三港合計差引三百七十萬圓の入超となり著しく入超減を示すに至つた殊に塲價打切りの結果は直に民間資金の放資化と共に今後の金融市場に對し一大安心を與ふるものであるのと延いては今後に於ける貿易入超も次第に減退し出超に步一步を進むものと見越され之迄の人氣に安定を與ふる材料の一端ともなつた形勢で今朝の大新高も要するに入超減退に對する人氣の反映と見られて居る更に前記貿易の趨勢から見て今後安値の突込賣りは飽まで警戒の要があらうとの強氣說が提唱さるゝに至つた斯る傾向は塲價の打切と相俟ち今後に於て漸次新規買の擡頭を見るに至るだらうと觀察されて居る

# 現株中值出來值（二十一日）

| 銘柄 | 前場 當限 | 前場 先限 | 後場 當限 | 後場 先限 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 寄 | 三一・七 | … | … | … |
| 京取 引 | 三一・七 | … | … | … |
| 仁取 寄 | 三一・〇 | … | … | … |
| 仁取 引 | 三〇・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 三七・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 三六・四〇 | … | … | … |
| [illegible] | 四一・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 一〇・七 | … | … | … |
| [illegible] | 一〇・六 | … | … | … |
| [illegible] | 三九・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 三七・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 六・八〇 | … | … | … |
| [illegible] | 一三・〇 | … | … | … |
| 新同 寄 | 一〇・七 | … | … | … |
| 新同 引 | 三三・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 二三・〇 | … | … | … |
| [illegible] | 六・〇〇 | … | … | … |
| [illegible] | 二四・三〇 | … | … | … |
| [illegible] | 二〇・三〇 | … | … | … |
| [illegible] | 三一・六 | … | … | … |
| [illegible] | 三一・三〇 | … | … | … |
| [illegible] | 二一・六〇 | … | … | … |

# 短期取引

| 銘柄 | 寄付 | 大引 | 高値 | 安値 |
|---|---|---|---|---|
| 京取 前 | 二五・二〇 | 二五・二〇 | … | … |
| 京取 後 | 二五・二〇 | … | … | … |
| 仁取 前 | … | 九二・八〇 | … | … |
| 仁取 後 | … | … | … | … |
| 同新 前 | … | … | … | … |
| 朝紡 前 | … | … | … | … |
| 拓新 前 | 一四・三〇 | … | … | … |
| 滿取 前 | … | … | … | … |
| 安取 前 | … | 一三・八〇 | … | … |
| 鐘新 前 | 七七・〇〇 | … | … | … |
| 鐘新 後 | 七七・〇〇 | … | … | … |
| 大新 前 | 六八・八〇 | 六九・四〇 | 六九・五〇 | 六八・七〇 |
| 大新 後 | 六九・七〇 | 六九・〇〇 | 六九・七〇 | 六八・九〇 |

# 大阪長期取引

| 銘柄 | 二十一日前場寄付 | 二十一日前場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 八九・〇〇 | 八九・二〇 |
| 同新 | 六九・五〇 | 六九・九〇 |
| 郵船 | 六九・七〇 | 六九・六〇 |
| 同新 | … | … |
| 商船 | 三四・一〇 | 三三・九〇 |
| 同新 | … | … |
| 鐘紡 | 一七三・三〇 | 一七三・一〇 |
| 同新 | 七六・九〇 | 七七・四〇 |
| 東紡 | 一一〇・七〇 | 一一一・〇〇 |
| 日糖 | 九九・〇〇 | 九八・九〇 |

| 銘柄 | 二十一日後場寄付 | 二十一日後場大引 |
|---|---|---|
| 大株 | 八九・四〇 | 八八・八〇 |
| 同新 | 七〇・二〇 | 六九・九〇 |
| 郵船 | 七一・六〇 | 七〇・四〇 |
| 同新 | 二四・九〇 | … |
| 商船 | 三四・〇〇 | … |
| 同新 | 七・六〇 | … |
| 鐘紡 | 一七三・一〇 | 一七三・五〇 |
| 同新 | 七七・六〇 | 七七・六〇 |
| 東紡 | 一一一・二〇 | 一一一・八〇 |
| 日糖 | 九九・四〇 | 九九・五〇 |

# 大阪短期取引

| 銘柄 | 二十一日前場寄付 | 二十一日前場大引 |
|---|---|---|
| 大新 | 六八・八〇 | 六九・四〇 |
| 鐘新 | 七七・〇〇 | 七七・八〇 |
| 大取 | … | … |

| 銘柄 | 二十一日後場寄付 | 二十一日後場大引 |
|---|---|---|
| 大新 | 六九・六〇 | 六九・二〇 |
| 鐘新 | 七七・八〇 | 七七・三〇 |
| 大取 | … | … |

# 安東株式

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 二十日後場 安取 當 | … | 一三・二〇 |
| 二十日後場 安取 先 | … | … |
| 二十一日前場 安取 當 | … | 一三・二〇 |
| 二十一日前場 安取 先 | … | … |

# 鎭平銀

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 二十日後場 當限 | 一・七一八 | 一・七一八 |
| 二十日後場 先限 | 一・七〇三 | 一・七〇三 |
| 二十一日前場 當限 | 一・七一四 | 一・七一五 |
| 二十一日前場 先限 | 一・七〇一 | 一・六九九 |

# 米況 仁川期米（二十一日）

**前塲手堅し** 晴天續きで空梅雨氣じの買物が注がれ出したる機先今朝大阪三十四圓五十五錢と十五丁高を入れて三十一圓上に買氣を刺戟し當三十圓中三十一圓先一圓二十錢と三十五丁の寄付大阪跡四圓二十錢と三十五丁高に放れたる節先限は三十一圓丁度と押目待ちの買物に反發し六節再び二十錢と跳返す等前日とは形勢一變を思はしめたが引際大阪三十錢と伸惱みの止めを入れ三十一圓十三錢と頭重く引

**後塲持合ひ** 大阪後寄三十四圓二十五錢と五丁高を入れ先三十一圓十二錢と一丁

# 此邊底練りか

頃日來打續く晴天に雨不足の植附を見越し一時賣氣に迫つた人氣も弗々買いに轉ずる傾向があつて相場も三十一圓擁みに手堅き持合を示して居るが昨今の天候如何は直ちに植附の成績に影響を及ぼすのであるから今後尙ほ此の快晴が續かんか植附難の聲を高むると同時に仁川獨特のピー相場の實現となるやも知れない然し過般來高値から三百餘丁の擦下げを演じたと云ふも主力筋の新手買が現れたと云ふ譯でもなく阪地の伸力か鈍い點から想像すると全く米其物の實情より財界事情を重視する樣になつて來たのであるから現在の金融狀態では安心の奇ひを許さぬのではあるまいか今假りに相場が本質的立直りの機運に入つたとしても賣方の威力が充つて居るのに反し買方に威力負けとして當分尙此の邊に往來相場を繰返して充分底を固めるのではあるまいかと

安に寄り跡大阪の持合ひ移りに一圓丁度と押し結局の八錢と大引

# 用水懸念か

今朝の阪地は三十四圓五十五錢と十五丁高に寄付いたるも後ザリ安の二三十錢處の小弛みを移したるより當所の買方主力も自重して進まず只安値掴みの連中が頭上の快晴に植附難を懸念して崩れ退く位であるが軟派としても月末接近を目睫にして無暗に賣叩くのは當を得た策でないと云ふので警戒せられて居るので自然相場も三十一圓の一上一下を繰返して居るが然し今朝阪地の割下渡りは配當落の關係もあつたのは用水不足の懸念と株式の立直り模樣によりて一時賣叩き氣味であつた手口が押目狙ひに崩れ退かんとする其の爲めであらう

# 鮮米逆移入

大阪の現物商田中德太郎氏は定期の成分米群山三等五百八十六叺を買受け仁川有吉精米所へ逆移送を爲し精撰白米として再び阪神地方へ移出すべき計畫を樹てたとか尤も値段の處は不明なるも大阪仁川間の往復運賃其他の雜費を加算して假りに四百圓を要するとせば大阪で二十五圓乃至二十六圓でなければこく〳〵の米でないと十四錢が持て合はない譯である何れにしても鮮米の逆送は近來にない奇現象である

# 金融處分急ぎか

別項の如く阪地から逆輸せられた鮮米が値段の引合ふ程な米であれば無論品質は不良であらうと一般に想像されて居たが既に仁川に到着揚げされた現品を見ると現在仁川に於て取引されつゝある物と大差なく餘鯖米の如きは當所定期の渡し米に提供するとしても同格位には合格する程立派な米で斯の如き良質米が逆輸して算盤の採れる處を考へると金融の梗塞から阪地の思惑米が如何に處分を急いで居るかゞ窺はれるから此種割安の張物一巡するまでは例令定期が直り良くても回復は頗る困難であらう尙有吉精米所では白米原料の買附困難の折柄右逆送米の方が採算上利益と云ふ處から更に相當の買附を行うた模樣で今後續々逆輸米の移入を見るであらうと

# 各店の俵合せ

當限賣方㋑一一七〇〇 買方㋺一六〇〇㋩四六〇〇▲㋥三〇〇〇 中限賣方▲㋭二〇〇〇▲㋬二〇〇〇 丸限一一〇〇▲㋣一九〇〇 先限賣方㋠三七〇〇▲㋷二一〇〇 丸張二〇〇〇▲金益二〇〇〇 丸米一二四〇〇 買方▲金益六二〇〇▲丸大一五〇〇 ▲丸市一〇〇 買方㋸一六〇〇〇▲丸米一七〇〇 ▲丸張五〇〇▲㋾一〇〇〇

# 釜山正米

現物穀良都三十二圓二十錢神力三十一圓九十錢七月中限三十一圓七十錢より六十錢七月末限三十一圓九十八錢八月中限三十二圓〇二錢より十九錢出來高七十石

# 群山正米

現物穀良都三十一圓六十錢神力三十一圓十錢六月末限三十一圓九十五錢七月中限三十一圓二十八錢より三十三錢七月末限三十一圓十五錢八月中限三十一圓〇五錢出來高一萬二千五百石

# 大邱正米

現物穀良都三十一圓四十錢神力三十圓八十錢出來高三千二百叺七月中限一圓三十一圓三十錢七月末限一圓三十一圓二十錢八月中限三十一圓二十二錢より二十七錢出來高一萬八千五百石

# 東京期米

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 寄 | 三六・〇三 | 三六・〇九 |
| 一節 | 三六・一七 | [illegible] |
| 二節 | [illegible] | [illegible] |
| 三節 | [illegible] | [illegible] |
| 四節 | [illegible] | [illegible] |
| 五節 | [illegible] | [illegible] |
| 六節 | [illegible] | [illegible] |

# 大阪期米

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 寄 | 三三・二〇 | 三三・〇〇 |
| 止 | 三三・〇一 | 三三・七〇 |
| 寄 | 三三・一五 | 三三・一一 |
| 止 | 三三・五〇 | 三三・九二 |
| 中 | 三四・一〇 | 三四・一〇 |
| 先 | 三三・五一 | 三三・〇五 |
| 一節 | 三〇・九〇 | [illegible] |
| 二節 | 三二・〇〇 | [illegible] |
| 三節 | 三二・五〇 | [illegible] |
| 四節 | 三二・〇〇 | [illegible] |
| 五節 | 三二・八〇 | [illegible] |
| 六節 | 三一・〇〇 | [illegible] |

# 神戶期米

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三四・五〇 | 三四・三一 |
| 止め | 三四・三四 | 三四・三五 |

# 下關期米

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | [illegible] | [illegible] |
| 止め | [illegible] | [illegible] |

# 桑名期米

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 當限 | 一三・〇二 | [illegible] |
| 中限 | 三三・六〇 | [illegible] |
| 先限 | 三三・五〇 | [illegible] |

# 大阪三品

| | 二十一日前場 | 二十一日後場 |
|---|---|---|
| 寄付 | 三三・四五 | 三三・四一 |
| 止め | 三三・三〇 | 三三・二六 |

| | 二十一日前場寄付 | 前場大引 | 後場寄付 | 後場大引 |
|---|---|---|---|---|
| 六月限 | 二三五・一〇 | 二三六・九〇 | 二三五・二〇 | 二三七・四〇 |
| 七月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 八月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 九月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十一月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| 十二月限 | [illegible] | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

# 仁川期米（二十一日）

| | 前場當 | 中 | 先 |
|---|---|---|---|
| 寄 | 三一・〇三 | [illegible] | 三一・二〇 |
| ㊀ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊁ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊂ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊃ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊄ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊅ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |
| ㊆ | [illegible] | [illegible] | [illegible] |

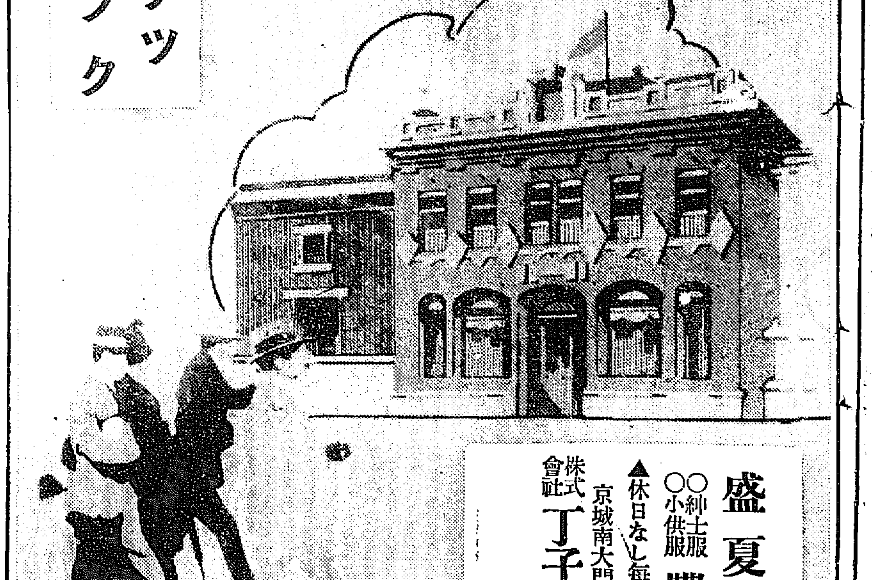
| | |
|---|---|
| 殘高 當限 | 三〇・〇〇〇 |
| 殘高 中限 | 三一・〇〇〇 |
| 殘高 先限 | 一萬一千八〇〇 |
| 取組高 當限 | 一六千七百石 |
| 取組高 中限 | 六千五百石 |
| 取組高 先限 | 三萬二千七百石 |
| 出來高 | 六萬七千五百石 |
| 計 | 五九八六一〇〇石 |

# 公示催告

[illegible]

京城地方法院

內外科（入院隨意） 岩田病院 附屬 淺度注射院 長谷川町 電本一六二〇




自動車と衝突 重傷を負ふ

# 通俗太閤記

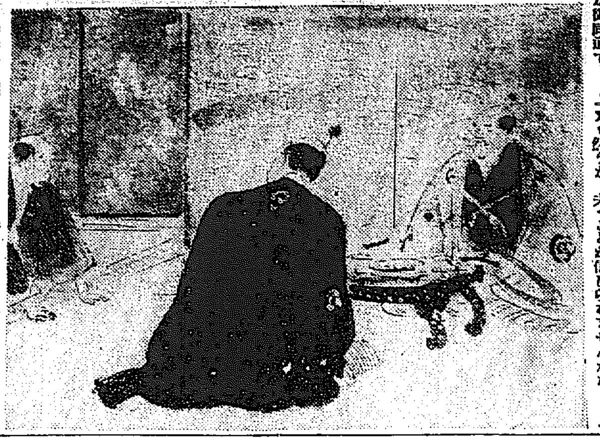
五百六回

松林伯知講演　加藤由太郎速記

平「イヤ〳〵少々病氣で、夫れに眼が大層身體が惡いので、上よりお暇を戴いて此地に參つた、半「左樣か、また眼が惡ると云ふものは氣が鬱つて大きに病などには可いものである、兎も角も久し振りで一盞傾くるでござらう」と早速酒の用意をして饗應まする、平、

時計御註文ハ村木時計店へ 電本四七

脚に於ても、心易き半左衛門なれば四方山の話をしながら、酒を汲んで居ります處へ若侍が罷越して　若「申上げます、唯今御家老富永石見守殿がお出でになりました」　半「何、富永殿が參られたと、お一人か、または同行者があるか」　若「大鐘藤八、近田左近殿の二人が御同道で」　半「ア、然うか、夫



れは丁度好い處で、平馬殿も少々は御入であるから此方へ直ぐに御案内を致したら宜からう」若侍「畏まつて退る、程なく石見守先立ちになつて三人夫れに通りました、半「何うも好い處へ參られた、先づ〳〵是れへ」　石「ヤア誰かと思つたら大谷氏であつたか、誠に暫く御無沙汰を……」石見守は正面に着座をいたす、大鐘近田の二人は少し身分が輕いから下手に退つて控へました、何れも慇懃に挨拶をした、で互に盃を献し酬汲み交はして居りましたが、石見守は膝を少しく進まれて　石「大谷氏は全體何等の用事あつて此處に來たか承はりたいものである　平「イヤ拙者は別に用事があつて參つたものではない　石「けれども全然用事がなければ來る事もなからう、平「實は拙者釣りに參つた　石「ヘエー鯉釣りかな　平「實は木下氏にも唯今一寸お話申した處だが、母が病氣で醫者の申すには鯉が大層功

天下一品 ホマレミソ

のあるものださうで、夫れも小さいのでは不可ない、二尺餘の鯉を料理して喰べさせれば必ず疲勞をしたのも能くなると云ふことを聞いたが何うも京都には鯉が居らぬ、長濱なら日本一の鯉が捕れるといふ事だから一尾でも好いから釣つて來て呉れろと頼まれた、然とも云はれず二十四孝の王祥に擬しき事だが母から頼まれて釣に參つた事で、石「ホゝウ夫れは何うも御孝行な事で、成程御せの如く王祥にも劣らぬ事だ、賤ケ嶽以來をして百萬の敵を鏖殺しにする荒々しき方が、母親一人の爲に態々一尾の鯉を得んが爲めに當地までお出であるとはイヤ恐れ入つたる事、だが大谷氏夫れは餘人に云ふべき事、此石見ながら、拙者は夫れを眞實とは思はぬ、平「ハヽア何故拙者の申すことが信じられませんかな、石「何故と申して夫れは可かぬ其實は外に用事があつてお出でになつたに相違ない、否さ、もう少し大きなものを釣る思召でござらう、正直に仰せられよ」と圖星を指されて有繋の平馬も心中少しく配慮ひの體でございました、石見守が大谷平馬の心中を看破して　石「此時北國の柴田勝家家老たるお方が自身に和談を望み、山城國寶寺の秀吉の本陣へ前田又左衛門を始め三人の使者を遣はしたと云ふを寒中んで其の和談に應じた秀吉の意中が分らぬ、是は拙者だけの考へだが恐らくは雪の解けるのを相待つて事を起す心底に相違あるまい、其時には北國より兵の來るのを待つて居るやうな秀吉ではない、必ず自分の方から進んで行くだらう然う云ふ場合には足溜りにするは當長濱の城だ、依つて大谷は當城内の樣子を窺ひに參つたのであらう」と云ふと木下半左衛門はハタと手を打つて　半「成程〳〵、是は好

宮川食具は旭町一河原へ

い處へ氣が注いた、如何にも夫れに相違ない、此時色を變へて大谷刑部、平「是は〳〵思ひも寄らぬ仰を蒙るものかな、某は全く母の爲に出つて二尺餘の鯉を釣らんがために是に參つた、夫れならばこそ半左衛門殿方へ厄介になつて各々のお出でになつたに就ても如何話を致して斯くお物語りを致す、若し某敵城へ間諜へ參つたものなれば何で是を訪ねて參らうか、左樣な何うも浮説を立てられては大きに迷惑を致す、主人秀吉に付いては左樣な意は決してない、以ての外の事だ」。

名灸 博愛灸院 院主東京鍼灸學院卒業 京城櫻井町一ノ一〇 黄川質店前

## 店員ヶ學會

仁川府吏商業人組合では東宮殿下御成婚記念事業として仲買店々員のために然るべき講師を聘して毎週三回夜學會を開き法政、經濟、大意、簿記、珠算其他一般常識を涵養するに必要なる科目を選擇して習得せしむることゝなり七月上旬頃までに發會式を擧げると（仁川）

## 將棋新手合（五）

於滿洲遼陽佐田假作氏宅

角落 △七段 壽円木光治（東京） ▲三段 佐田假作（遼陽）

圖は前號指了迄の局面 ▲持駒佐田氏 歩歩

〈持駒木光氏 歩歩〉

△二五桂▲同桂△同金▲同銀△同歩▲三六桂（ヌ）△三三銀引▲二三歩△三一銀▲三四歩△同銀▲四四金△三三銀▲三四金△同銀▲六三銀△五三飛▲五四銀ナル△同飛▲四四歩△同飛△同桂△四三玉▲八三飛△四四玉▲八一飛以下次號

評呂木七段講評

▲（ヌ）三六桂打ち以下能く攻めたり

## 六月二十二日

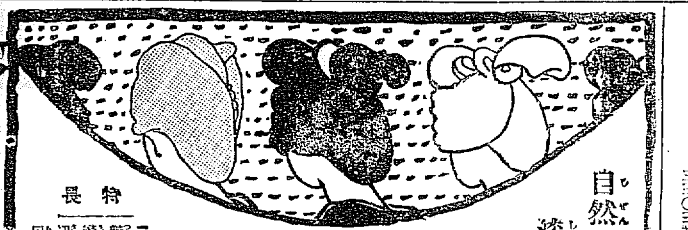
舊暦五月二十日 ▲九紫▲暗劍南方▲月德 ▲癸酉▲友引▲平▲危宿

▼九紫▲蹉跌して功なき日、迂闊に手出しては失敗する艮と巽と西が吉
▼一白▲身の程を辨へ目上の意見に從うて利得へ入は坎る坤と東が吉
▼二黒▲何事も順よく捗る結婚開店整理等一切に利、坤と西と巽が吉
▼三碧▲一身上の事すべて有利に運ぶ日但し旅行は見合せ、王と乾が吉
▼四緑▲次第に調子づく日大計畫を樹てるに最も利、乾と艮と西が吉
▼五黄▲進んでも退いても相當利益を收め得るの日、東と坤と巽が吉
▼六白▲物事喰ひ違ひ易い日難事は香ばしくない、巽と西と東が吉
▼七赤▲滯りがちの日焦慮れば焦慮る程大損する、巽と乾と坤が吉
▼八白▲元氣旺盛目上の引立で出世する、進んで大吉東と西と坤が吉

## 關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

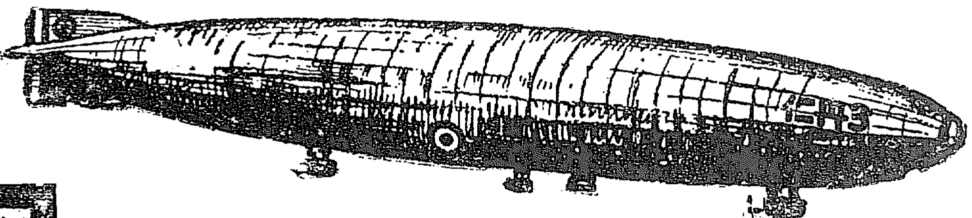
廿一日 朝、景福丸 夕、德壽丸
廿二日 朝、昌慶丸 夕、景福丸
廿三日 朝、德壽丸 夕、昌慶丸

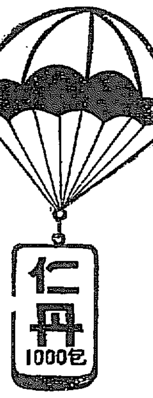
まらが赤毛染
ナイス
自然の黒髪より漆黒の色艶にそまる
特長
二十分にて染り
艶々と美しく
襟、枕につかず
褪めず、はげず
化粧法至極手輕
發賣元 大阪・東京 丹平商會

京城永樂町二丁目（商品陳列館裏通）
八院隨意
酒井婦人病院
電話一八〇三番
酒井一郎

下痢、腹痛 腸胃カタルの良劑
腸胃を健固にする
健胃固腸丸
○救急藥として 暴飲、暴食、水僻、食傷、寢冷、冷込、時候障害等より起る一般下痢、腹痛、吐瀉、消化不良、吸收力減退、急性慢性腸胃カタルに速効あり
○常備藥として 朝夕少量を連服せば消化を能くし胃腸を強壯にし抵抗力を增進するを以て腸胃の諸症は勿論恐るべき惡疫等に罹る憂ひなし
○旅行家には 救急藥として又腸胃保護自衛の必攜藥
○副作用絕無なるは本劑の特長也
藥價 廿錢 卅錢 五拾錢 壹圓 貳圓 參圓 五圓 拾圓
大阪市東區伏見町堺筋角 本舗 合資會社 谷回春堂
○服用し易き小粒健胃固腸丸あり
○小兒には専門の小兒固腸丸あり
23



四博士完成 科學的優秀 仁丹のハミガキの御愛用を希ふ




仁丹買方
十錢包
廿錢包
卅錢包
容器付五十錢包
德用五十錢包
一圓包
三圓包

消化と毒けし
仁丹
暑さは增しても
仁丹召せば
弛んだ胃腸は緊張し
如何な惡疫も防豫され
心地を爽か愉快にして
貴君の身体を守護します

が來た
天から來た
直ぐ御求め遊ばせ
藥屋で

罐詰なら
葵印
日之出印
日之出印には松茸、筍、青豌豆（グリンピース）、鳳梨（パインアップル）、櫻實、牛肉大和煮、鶉田麩等 葵印には鮭、鱒、蟹、赤貝、淺利貝、小鳥照燒、栗、梨、水蜜桃等魚鳥牛肉、果物、野菜類水煮又は味付きで數十種あり山海の百味お好み次第であり升
日之出印か又は葵印をお選びなさいませ どの一つにも他の罐詰には見られない内容と味と細かい注意が行屆いてゐるからきつと値段以上の御満足が得られ同時に罐詰の利德を十二分に理解されること必定と存じます
和洋酒罐詰食料品煉乳直輸出入卸商
株式會社 祭原商店
大阪市東區安土町四丁目
C62

パラヌトリン（ヴイタミンB）
醫學博士 尾關榮氏創製
脚氣治療藥
適應症 本品の特異作用は各種脚氣症即ち慢性萎縮性脚氣並に心臟型脚氣に獨特の治療作用を有す
種類 注射劑、液劑、粉末、錠劑
說明書文獻郵呈
發賣元 大阪道修町 株式會社 塩野義商店
東京出張所 日本橋區大傳馬町一ノ二五

# 京城日報

（朝刊夕刊合せて二十頁）
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
京城太平通一丁目
發行所　合資會社京城日報社
電話光長三〇番長三一番　振替京城三〇〇番

## 港灣築造の急務
港灣協會々長　水野錬太郎

四面環海の我國の如き現狀を以て好に赴かしむるに就ては主として水運に依らねばならぬ、之が爲には港灣の設備を完備せねばならぬが爲に内務省に於て全國の港灣殊に重要港灣に就て調査せる處に依れば我國に於ける港灣は天然の形に充分の人工の施設を以てするに非ざれば完全の効は奏さないにも拘らず其設備は未だ完成して居らぬ、重要港灣である處の神戸、横濱も一顧の設備は成つたが未だ不充分の有樣であつて港灣は天然の形勢に人工を施す事に依つて始めて立派な良港となるを以て内務省に於ては港灣を第一第二第三に分ち夫々國又は縣が補助を與へて地方團體に於て施設經營修築して居るが之が遂行に重要なる問題は財政の點にあるのであつて今日の財政は充分でない爲め神戸港の如きも豫定の如く出來ず又横濱の如き現今東京築港問題が非常に輿論を喚起し頗る之れが斷行の聲があるのみならず實際必要であり殊に震災後の狀況を見れば獨り港内のみならず港外にも數十艘の船舶が停滯して居る有樣であるから其他に充分手の伸びぬ點は既に遺憾であるが財政の狀況即ち地方の負擔力等考慮の上相當の時期に於て相當の施設をせねばならぬと信ずる。

日本に於ける運輸交通機關の狀態を見るに陸上の鐵道及道路は漸次改良せられて居るが水陸共に未だ備充分でなく又其連絡が十分でない爲に生産し得べき物資が倘發達せられず空しく富源は土中に死藏せられて居るが故に吾々は我國の生産力を發展せしむるには此交通運輸機關を十分完整せしめなければならぬと思つて居る現に樺太北海道に於ては石炭、木材其他の資源を交通機關の完備せぬ爲めに充分利用し得ない有樣であることは經濟上より見て甚だ遺憾とする次第である更に昨年の震災に際して多量の物資が横濱若くは品川灣に集まつても之を配給する機關は水陸共に具はつて居らない爲に之を運搬する事が容易に出來ない狀態にあつたので一層此事を痛感したのである、

東京灣の築港、京濱運河の開鑿問題の如きも右の樣な事から促されて起つて來たのであると思ふが當時横濱の如きは實に非常なる多數の船舶が停滯し倘荷物に難する多くの時日を徒費し從つて價格は騰貴し益々高くなり吾人の衣食の費用も高くなり生活問題としても此の事に就ては充分考慮を加へなければならぬのである、倫敦から横濱迄來る費用と横濱から東京に運ぶ費用と同等若くは以上と云ふ事であるから此の交通運輸機關を完備しなければ物資供給上に於ても非常なる影響を及ぼすのであつて、これは獨り港灣のみならず、總ての交通機關に大改善を加へなければならぬと思ふ、自由港問題の如きも港灣行政統一問題の如きも、それぐ今後の問題として大に考慮せねばならぬ重要問題であるので相當の時期に於て適當に處理すべきであらうと思ふ

## 我移民の新天地
北米より滿蒙に（上）
家庭學校長　留岡幸助

米國の排日移民法決定と共に我移民は今後米國に渡航し得ぬこととなつた其結果我國は之に代るべき處を求めなくてはならぬのであるが夫れには先づ近きより漸次遠きに及ぶの方策を採ることが必要であらうと思ふ此の意味に於て余は先づ北海道を開發してそれから外交上の問題もあらうが滿洲シベリア方面へ手を延ばすべきであると思ふ人口の分布狀態から見るならば世界至る處日本の移民を容るゝの餘地々々はあるのであるが日本移民の到る處必ず排斥問題の起るのを例とする故に之等の憂ひから眼を北方に轉じ北海道朝鮮に内地殖民をすると共に外交的にも折衝して滿洲シベリアに向ふ移民を獎勵するの途に出でなければならぬ。

上述の如くであるから政府としても年々生ずる六七十萬の過剩人口を滿洲シベリア等の國外に送り出すことが急務と信ぜらるゝが夫れでは滿洲とは如何なる處であるか之を簡單に數字で擧げて見ると滿蒙耕地面積田は奉天省四百五十五萬七千町歩吉林省三百十三萬九千町歩黑龍江省三百十七萬四千町歩東部内蒙古二百五十六萬四千町歩合計一千三百四十三萬四千町歩である南滿洲の地積は三萬方里黑龍江省は三萬五千方里内蒙古が一萬六千方里で其合計は八萬一千方里である而して南滿洲だけの人口は二千萬人である日本の耕地面積は田畑合計五百八十六萬町歩で滿蒙の約半分弱であるから一人當りの耕地面積が如何に大なるか分らうと思ふ。

## 屑屋の籠
段汀生

### 慶事に花環を贈るのは非禮である

余は去る十一日の『京城日報』紙上に『贈り物としての花』を説明して『花環は喪の時だけに用ひそれも通常一個のもので、一對といふことは異例である』と述べた然るに其の後四日を經て、去る十五日に行はれた京城日報社の新築落成式に招かれて其席末に列し、圖らずも當日の式場たる來賓閣の演壇上に、大きな造花の花環が一對相並んで飾られてあるのを見た若し此の花環を贈ることが、日本固有の禮儀であつて、たまたまそれが西洋のと矛盾して居るのならば、余は無論之を日本風に從ふのに異存はないが、もとく西洋の習慣を模倣するのであるからには、其の習慣は正しい眞似方をしてもらひたいと思ふ。先頃佛國の飛行家ドアジー大尉が、東京への途中、平壤其の他に着陸せられた時にも、今度印度の詩聖タゴーア翁の、來京に入られた折にも、皆花環や花束を贈つたやうな記事と挿畫が新聞に見えて居た。日本人の禮儀に無頓着で、無作法なるには驚かざるを得ない。先方にては歡迎の意の在る所は、勿論認んだであらうが、内心にては確に可笑しいと思つて居たに相違ない。余は昨晩も東京の或る友人より次のやうな書信を受取つた。今茲に摘載して花環に關する余の意見に裏書せしめる。

『屑屋の籠』欄に依つて面白く拜見致して居ります。殊に花籠花束は慶事に、花環は喪に用ふるものなりとの御注意は時節柄好い御忠告であると信じます。過日も或音樂會にて、白耳義の大使バツソムピエール夫人が、ピアノ獨奏をせられた時、何人かが大きな花環を贈つたものと見えてそれが舞臺に飾られてありましたが、當日の聽衆中には同大使も松井前外相も列席して居られましたが、如何にも不快な樣子でした。大使はプルコア（何故か）〱と外相に尋ねて居られました。おほかた自分の國にては、葬式の時でなければ用ひない物を贈られたので、まるで其の夫人が呪はれて居るかの如く感ぜられたのでありませう』云々

我國にては銀行、會社、又は大商店の開業式にも よく大きな造りの花環を並べたり、歡迎會や演奏會にも、花環を贈つて得々として居るやうだが、或はリボンの色で、喪の印を胝つつもりかも知れないが、花環其物が既に喪に用ふるものであるからには、此際や、成るべく流行らせたくないものだと思ふ。若しそれが西洋人である場合には、彼等は却て先方の感情を害するからである。先年明治天皇の御一週年に際して、某外國使臣より獻上したのも、ジョッフル元帥が桃山の御陵に參詣して供へたのも、皆此花環であつた。余は序にモ一つ言ふが、花束は元來多くは婦人に捧げるもので男子にはあんまり贈らないのが通例である。（六月十九日記）

## 朝鮮の教育に就て（二）
小田省吾

朝鮮教育なるものを通觀すると、三つの大なる時期に分たれる。第一は即ち舊時代の教育、第二は保護時代の教育、（即ち明治三十九年以後の教育）、第三は併合後の教育である。

第一は舊時代の教育であつて昔の成均館と云ふのが今日の經學院の前身であつたのである。之れが即ち舊時の大學であつて、此處に儒生が寄宿して漢學を學んで居つたのである、其下には京城内に四學と稱して四つの學校があつた。尚地方の各郡に鄕校と稱して同樣の學校があつた。其下には書堂即ち日本で謂ふ昔の寺小屋が澤山あつたのである。之等は今日の小學中學大學と云ふやうな學校の系統を爲して居るものではなく、鄕校は鄕校四學は四學成均館は成均館と別個のものである。支那も同樣であつたが科擧と云ふ官吏登用試驗とでも云ふものがあつて、第一次試驗（生員進士の科擧）に合格をした資格を有する者が成均館即ち大學に這入りそこで又若干年月修業をして第二次の試驗（文科の科擧）即ち今日の高等文官試驗のやうなものを通過して始めて官吏に任用されたのである。之が舊時代の制度であつたが、李朝の中期から制度は非常に衰へ、併合時代の少し前頃になると地方の鄕校は殆ど廢校同樣になつて了つた。併しながら中央にあつた成均館だけは色々な形を以て明治三十九年迄存續し來たのである。所が併合と同時に成均館は之を廢止して、臨時に下賜せられた二十五萬圓を其基本財産として經學院なるものを設立したが、今日では單に文廟の祭祀と風致維持とに貢獻する機關となつたのである。

而して一番最低の教育機關であつた書堂即ち寺小屋なるものは、今日も尚持續して居て、現今全鮮を通じて約二萬の書堂があつて國字教育並に簡易なる漢文教育を行つて居る。都會地の書堂などでは稍改良して國語算術を教へて居るものもある。是等は總督府では學校とは認めず唯斯う云ふ機關があるので之に對し嚴重なる取締規則を設けて居ると云ふに過ぎないのである。

## 種の話

◇皮膚は物を見る事が出來る　最近佛國の一科學者が珍學說を發表した其の說に依ると我々人體の皮膚は眼と同じく物を見る力の有るものである現在に於て我々の皮膚が物を見得ないのは祖先の時代より皮膚に見る習慣を付けず怠けさした結果であるとの事であるが、此學者は幾多の實驗の末自己の說の眞なる事を確めたといはれてゐる

## 土木部長談

……三年繼續事業たる金泉水道工事費補助金八萬八千圓の内二萬九千圓……城大學校建築工事費百五十萬圓……外の内四十萬圓、此の他に港灣……特設費、京城市區改正費等にて……のみであつて今回通過した……も格別新規と云ふのではない……


# 建築界に下つた一大警告
工學博士　武田五一氏談

今回の地震は種々なる家屋のよき試驗である……將來都市の建築少くとも防火地帶は震災を利用して一日も早く耐火耐震建築にしたいものである。

煉瓦壁、木床、木の小屋組で出來て居る家屋は到底安心すべきものではない。全部木造家屋の如きは議論外である。少くとも壁と床と屋根を鐵筋コンクリートにしなくては耐火耐震の効を奏せない。

（大正十二年九月九日週間朝日）

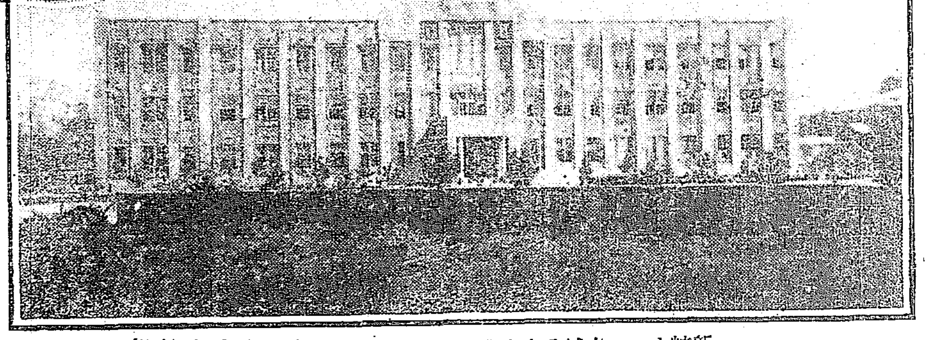
## 朝鮮に於ける鐵筋コンクリート建築

鐵筋コンクリートの耐火耐震は云はずもがな、殊に朝鮮の如き寒暑の差極端なる土地にありては、防寒、避暑の上に於ても是非採用すべきである。京城、當局の慧眼夙に見る處あり、震災前既に學校建築に着手し工を竣へたるもの二校。工將に成らんとするもの一校あり。之れを以て朝鮮に於ける鐵筋コンクリート建築の嚆矢（總督府ノ廳舍ヲ除ク）とすべく而して使用セメントは三校共品質本位の豐國セメントに由りて建設せられたる事實を……鐵筋コンクリートに對する豐國セメントの眞價は此事實が雄辯に物語る

されば施工者日く

『鐵筋コンクリートは豐國セメントを得て始めて安心し施工し得らる』

と實に斯界の驚異である。



新粧ナレル京城公立商業學校　設計　京城府　請負　名艸組

新粧將ニ成ラントスル渼洞公立普通學校　設計　京城府　請負　田中組

### 鐵筋コンクリート建築の長所

一、耐震、耐火、防寒、避暑に於て萬全なり。
二、敷地の節約、空間の利用、永久的にして修繕費の過少なる點に於て頗る經濟的なり。
三、文化生活殊に起居、衛生、採光に於て絶對理想的なり。
四、殊に學校建築として居は心を移す上に於て化學萬能の今日兒童の頭腦に及ぼす影響の百の講義に優る効果の甚大なること、
五、其建造物の莊重優麗巍然として從ゆる都市の美觀なり。

### 豐國セメントの特徴

品質均等にして粉末極微、硬化理想的にして強度甚大なり色合鮮美にして仕上後の光澤頗る優美なり。製樽包裝共に堅牢完全にして外氣に因る品質の變化絶對になく容量豐富なれば安心にして徳用なり。其製造に當りては人役を節約し器械力の應用を主とし余熱利用の電力によれるを以て生産費他社に比し低廉なり。品質如斯吾邦優秀高級セメントを以て賞讃を博しつゝあれば常に試驗嚴密なる官廳、會社向納品は進んで應じつゝあり最近の重なる納入先（土木部、鐵道方面）

南滿洲鐵道株式會社京城管理局　大樽　三萬三百樽
　小樽七萬七千七百樽
朝鮮總督府土木部景福宮出張所　袋入、六千五百二十五樽
同　土木部元山出張所　（海水用）大樽二千二百十樽
同　土木部仁川出張所　（海水用）大樽　六百八十樽
朝鮮鐵道株式會社　大樽壹萬七千樽其他省略す

# 豐國セメント株式會社京城出張所
京城府南大門通五丁目　電話本局長六四七番

英習字　◇無代進呈◇　ハガキで申込次第美しい内容見本を、別に無二の英習字帖を進呈
大日本英習字研究會　東京市外高田町三六〇　電話牛込四一九八　振替東京三三三

最新刊
佐々木味津三著　呪はしき生存　一、二〇
岡本八郎著　偉大なる結果　一、六〇
[illegible]著　文藝趣味　一、八〇
三木露風著　寂學草案　六六
江部鴨村著　自然淨土　一、四〇
有島生馬著　白夜雨稿　二、四〇
火野島譯　紅の鍋　一、三〇
高木眞川著　社會と思想　四、六〇
佐久間政一著　ロダン研究　二、二〇
水島爾保布著　新東京繁昌記　一、九〇
黑田鵬心著　宮島より平泉まで　二、一〇

京城本町　大阪屋號書店　振替京城二五七三　電話本局二〇八

京日案内
五號活字十五字詰五行一回金壹圓拾錢　匿名ハ壹回毎ニ貳拾錢増料金ハ前納ノ事

公債　時價にて賣買し地方は郵便を以て取次ぐ　京城明治町　竹下金融部　電本局三〇〇

恩給　新證書ニ限リ立替ス　京城若草町一〇六　西村商事信託部

古本　高價買入御報次第參上仕候　本店京城本町二　支店公平洞六五　文光堂書店

古本　御報次第即刻參上　京城本町二丁目

招聘　代診一名（經驗アル者）希望者至急參院　佐藤病院

貸地　場所三坂通百四十三番地　希望の方は左に御問合せ下さい　京城旭町一ノ一四

採用　外交員數名　長面會日知らす　富士生命保險出張所

琵琶　教授　筑前琵琶　京城府黄金町三丁目　本多旭映堂

尋犬　雜種ポインタノ二歳牝　心當りの方は御知らせ下さい　府内松月洞一ノ七

謹告

旅行具一式　特價品陳列しました是非一度御來店の上御試し下さい　京城本町二丁目　西村兄弟商會　電話本局一四四一番

無盡　共濟無盡株式會社　資本金五十萬圓　電話本局二一六〇番　大正十三年六月二十九日

# 上院改革を斷行しなければ
## 現内閣の致命傷たると同時に 更に政界の波瀾を招來しよう

【東京電報】貴族院改革問題に關する加藤首相並に憲政會幹部の態度は極めて曖昧なるものあるが來るべき通常議會に其の機を逸すれば明年の上院改選に間に合はず更に七年間無爲に送らねばならぬ譯である斯くては憲政内閣の確立と將來の爲め蹶起した護憲運動者は無論のこと眞面目なる一般國民も到底之を容認すまじく而も幾度か上院改革を國民の前に公表せる政友革新派の代表を入閣せしめた現内閣が此の問題に逡巡するに於ては内閣の致命傷たると同時に政界の波瀾を招來する樣な事になるかも知れぬと觀測されて居る

常任委員長の顔觸に關し協議を行ひ常任決定せる者は既報の如くなるも其の人選に就きては殆と左の如く決定してゐる

議長 粕谷義三
副議長 小泉又次郎
全院委員長 若尾璋八
豫算委員長 片岡直温
決算委員長 西村丹次郎
請願委員長 伊澤兵右衛門
懲罰委員長 森田茂

# 親日化した孫文
## 特使を日本に寄越す 東亞同盟組織計畫

【東京電報】支那南方の巨頭孫文氏の特使李烈鈞氏は近く廣東を發し我國を訪問する筈であるが其の使命は米國の排日問題に關し日本に同情を寄せ孫文氏多年の宿望たる東亞同盟を成立せしむべく我政府の諒解を求めんとするものなるも其裏面の理由は政府に對し或種の援助及財政上の應援を求めんとするにある元來孫文氏は米國崇拜者なると共に日本攻撃の急先鋒なるに一度米國議會にて排日法案可決さるゝや猛然其態度を改め親日的意志を表明せるものにて今後の孫文氏の廣東に於ける活動と南方に於ける政局の推移は蓋し注目に値ひする

## 政調 拓殖部會

【東京電報】政友會政調拓殖部會は二十日午後議會控室部長以下出席朝鮮に於ける參政問題に就き意見交換の結果之が準備智識を得る爲め當局を招致し拓殖政策其他を聽取して將來の對策方針確立することを申し合せた

# 滿鐵株主總會
## 内閣が更迭したからとて社長を更迭されたくないと株主の要望

【東京電報】滿鐵第二十三期定時株主總會は二十一日午後二時から丸の内鐵道協會に於て開會川村社長から營業概況を報告、終つて議事に入り一、二株主から勅令の定むる所に依れば重大なる過失のない限り社長は任期中免職せらるべき理由はない、然るに從來の經過を見ると内閣更迭毎に社長の適任、不適任等に關係なく更迭しつゝあるがこれは株主に取て甚だ不利なことであるから今回は斯の如き結果とならざらんことを切に希望すると述べ滿場これに賛成して拍手喝采したが川村社長は自分の進退は議題となつて居らぬからとて議事を進め既報の如き諸計算及配當を可決し監事一名の補缺は永田仁助氏を選任し任期滿了の三監事は重任と決し三時十分散會した

## 川村氏は 近く辭表提出か

【東京電報】滿鐵社長川村氏は二十一日を以て今期株主總會も無事終了したので二十三、四日頃正式に辭表を提出する事となつてゐるがこれに對し一部株主は川村社長擁護會を催し社長の更迭に反對すべしと云ふが社長は不肯である

# 自分が發言した時は 即ち實行の時だ
## 記者團を招いて 新藏相語る 如才はないが謹嚴な口調

【東京支局特電】濱口藏相は二十日午後六時から官邸に於て大藏省擔任の記者團を招待したデザートコースに於いて左の如き挨拶があつた、

十年一昔と云ふが實に今度は十年振りでこゝに還つた譯だ、その頃とは出入の記者諸君の顔も皆異つて來た今斯くの如く相識者の少いことはまた自分が年取つたことを證據立てるものである、當時在野十年の間主張し來つたことを實現するや否やとの質問を度々受ける、之に對しては自分が何時も主張して來た緊縮方針の主旨は何等變りはないが財政經濟の政策については十年後の今日は大いに違つて來た殊に昨年の大震災は更に國家豫算の上に大なる影響があつた經濟政策に關する問題として例へば金の輸出解禁問題等の如き今直ちにどうするかなどと質されては困る斷行する時となれば自分が發言の時は即ち實行の時であるからである、苟も財政調理の重任に當るもの、片言隻句と雖も財界に及ぼす影響は極めてデリケートなものであるからこの點について諸君の質問に答へることが出來ないかも知れない豫め御諒承を願ひたい

と如才なく自己の謹嚴そのものゝ如き口調で天晴れ新藏相振りを發揮した

## 毎日曜靜養 首相鎌倉へ

【東京電報】加藤首相は此れから毎土曜日に鎌倉海濱ホテルに赴き日曜日を靜かに送り月曜日の朝歸京する事となつた然し車中訪問を避ける爲め往復共に自動車を使用するらしい

## 外務豫算會議

【東京電報】外務省では二十一日午前十一時三十分から外相官邸に於て豫算會議を開き特別議會に提出さるべき對支文化事業費、十三年度追加豫算、十四年度概算等に付協議した

## 墨國公使拜謁

【東京電報】本邦駐箚墨西哥公使エドウアルド、ヘイ氏は二十一日午前十時夫人同伴參内攝政宮殿下に拜謁山本御用掛りの通譯にて信任状を捧呈し引續き桐の間にて皇后陛下に謁を賜はつた

## 芳澤公使外相訪問

【東京電報】二十日歸朝した芳澤公使は二十一日午後二時外務省に幣原外相を訪問し日露交渉の經過を報告し今後の交渉方針について自己の意見をも陳述した、次回の

# 議席控室きまる
## 三派交渉會で協議結果

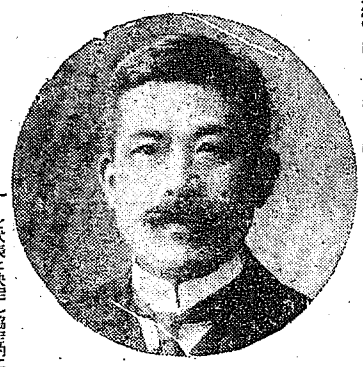
【東京電報】衆議院各派交渉會は二十一日午後一時から院内交渉室に開會し政友會、憲政會、革新倶樂部、中正倶樂部、政友本黨の各派議席、控室問題につき協議の結果控室は政友本黨より交渉會に付議し控室は憲政會と政友本黨入れ代り、議席は元の通りである但中正倶樂部は元の政友、政友本黨右よりとし議長席から見て右序であるが實業同志會は中正派の後に無所屬は革新派の前に決した

## 下院議長 副議長其他

【東京電報】衆議院に於ける與黨三派に政友本黨の議長副議長に今

## 床次氏總裁受諾

【東京電報】二十一日午後三時四十分政友本黨の山本總務は山本、床次兩氏會見し床次氏は政友本黨の總裁たる事を受諾した（寫眞は床次竹二郎氏）



# 長門氏の抗議に憤慨
## 久能寅夫氏は語る

【呉電報】海軍勞働組合聯盟から勞働代表に推されて落選した長門三氏は國際勞働會議に出席した鈴木文治氏に對する抗議を發表したが、これに關し海軍勞働組合聯盟は却て長門氏の態度に憤慨し何等かの形式で、その態度を闡明するらしく聯盟支部呉海工會長久能寅夫氏は語る

吾々は對外的には鈴木を代表とする事を至當と認めてゐたのであるが只横須賀工友會が長門氏を代表と決定し協定的に申込んで來たので當時海軍勞働聯盟の結束上、これを承認したまでゞあるが今更鈴木氏を勞働代表として忌避するなどは假令、長門個人の獨斷であるとも聯盟の態度に疑惑を抱かしめ尚ほ同氏の人格を毀ける問題ではないかと思ふ

## 英誌米の態度を皮肉る

【倫敦二十一日發電】雜誌ニユー、ステートマンは社說中に日米關係の經路を詳述した後、結論に於て米國務省の不思慮な失態であること米國議會の非常なる淺慮であつたことを論を極めて冷評し大統領クーリツヂ氏の腰の弱さを皮肉つた

# 勞農大使
## 頗る不評判

【北京二十日發電】支那外交總長顧維鈞氏は一、二の外國公使に對しカラハン氏が今回勞農露國大使として北京に駐劄すべきを機會に列國の公使を大使と交換する事を希望してゐるが外交團中には若し勞農露國が北京に大使を置き大總統に謁見の場合其指揮の下に行動するを快しとせざる向あり或る公使の如きはカラハン氏指揮の下には大總統と謁見せずと云ふものもあり支那自身は之が處置に窮してゐる

# 佛新首相
## 倫敦に向つた

【巴里廿一日發電】新國務總理エリオー氏は新聞記者と會見し「新政府は熱情と誠實とを以て英佛協商を尊重するであらう」と語つた因に同氏は二十一日倫敦に向つて出發けた

# 現内閣農村振興策
## 堅固な共同生活が基礎

【東京電報】現内閣の農村振興策は農村の經濟能力の增大を圖る手段を以て農村振興の一端となすことに努め之が爲めには農の耕作生產、農產物の販賣、購買組合の發達等を圖る由で即ち農村振興の基礎を堅固なる共同生活の上に置き產業組合の發達を期すると

# 八百餘名を網羅して 朝鮮教育會總會（第一日）
## 教育者優遇問題討議さる

朝鮮教育會第二回總會は二十一日午後二時より京城公會堂に於て開會された集る者全道の各學校職員並に一般有志會員無慮八百餘名に達し非常の盛況裡に會則に從ひ先づ君が代を合唱し次に別項所載の如き會長の式辭を長野副會長代讀し、終つて長野副會長から役員の報告及び會務の報告を爲し、而して議案に就き會務の概況報告、庶務報告、會計報告ありて議事に入る

▲議案第一號 國民精神の作興に關する件 に就き幹事提案理由を說明するや多數賛成の聲あり、議長起立によつて賛成、左の如く宣言決議を爲し拍手裡に終了した

宣言

朝に國民精神の涵養振作に關し大詔を煥發して國家興隆の道を示し國民をして嚮ふ所を知らしめたまふ吾人教育に關係する者益々其責務の重大なるを感ず本會員は協心戮力率先奮起して時弊を革め質實剛健醇厚中正克く博愛共存の實を擧げ相率て國運の振興に寄與し以て聖旨に對へ奉らんことを期す

▲第二號議案 公立學校教員優遇の爲左記各項を實施せられむことを其筋に建議するの件

一、公立小學校及公立普通學校訓導をして奏任官の待遇を受けしむること

二、公立小學校及公立普通學校年功加俸を給すること

三、公立小學校及公立普通學校にして功績ある者の死亡又は退官の際には特別弁給を爲し得るの途を開くこと

に移り林尾幹事提案理由を說明す此時、田中學四郎氏は起ちて提案には固より賛成であるが朝鮮の教員は元來判任官として法規上純然たる官吏である爲に何故に困難な事情があるかに感ずるの此案の如きは奏任官待遇とするの義か尚ほ三項に特別弁給云々とあるも從來之に對しては相當進級の途を執られた等と思ふが其內容は如何、要するに如斯は法制上重大なる關係あれば當局と聯絡をとるの必要があらうと質問及び希望を述ぶ、之れに對して高橋學務課長は當局に答ふると共に當局が調合の經過大要を述ぶべしと斷じ

從來總督府でも本問題に關しては相當考慮を拂ひつゝあるので既に大正六七年の時に於て之が解決の要を認め、五級俸以上を受け十年以上勤續の者には奏任待遇を與ふるの案を提出したが時の內閣の議論は、朝鮮の教員は官吏であるから之が優遇方法は他の行政官吏との關係上不可能である且つ昇給の餘裕あるにより優遇の必要なしとの事で否決され其後大正十年に年功加俸案を提出したが之も優遇法を講ずる迄行詰つて居らぬ、判任一級と雖も一定年後には更に特別手當を給するの法規ある以上その必要なしとの理由で否決され今日に及んで居るが若し本案が承認された曉に於ては當事者に於て財政上支持困難に陷りはせぬかの危惧も有して居る譯である

と內地、臺灣等の實際を比較詳細に說明する所があつた、ので田中氏は諒解の上に意を表し續いて一二會員の賛成演說あり特に武淵の氣勢を助ける時に當り石田和浦氏は起ちて

今時局に對する官言決議を爲したる本會が如斯要望を議するは我田引水の嫌ひあり既に當局の斡旋盡力が奏功せざる以上、此點は宜しく當局に一任して然るべし、寧ろ吾々は教育者として進むべき教育當面の問題に突進すべきである、依つて本案は撤回したいと

反對論を述ぶるや、大田俊亮氏は本會は教育者丈のみでない一般有志をも含む教育會であるから決して遠慮し心配する必要なしと反駁し多數の賛成ありたるも更に字句の修正等の意見續出で議長の指名によつて左記十五名を委員にあげ委員會の結果は二十二日の總會に上程することゝし暫時休憩の後會員演說に移り水原普通學校長本田源三郎氏忠北師範校長川上新之助氏外數名の十分間演說があつて午後四時半閉會した

優遇案調査委員

咸山小學校長 山本青久
忠南清州 前田平太
太田第一公普校 照屋敏夫
全州高普校 高木善人
全南學務課長 大塚忠衛
慶北大邱 伊藤喜三郎
馬山普校 上原榮
海州第二普校 奥瀬威六太
釜山高女校 上野直記
宣川普校 杉崎辨五郎
鏡原普校 水田模平
元山小學校 平田一男
鏡城師範教諭 下川作次郎
京城 田中中四郎
同 大和與次郎

朝鮮教育會總會…廿一日京城公會堂にて

# 實銀商銀 合同可決
## 商銀大株主會

合同問題に關する商銀大株主會は既報の通り廿一日午後三時より銀行集會所に於て開催漢城銀行頭取松葉三郎氏は委員側を代表して今日までに於ける經過及鮮銀提示の案件に於ける鮮銀及實銀との交渉經過の報告今日の必要は變ひ時局の現勢より見たる今日に從はざるべからざる理由を詳陳した之に對し小林勝次郎、大池久太郎外數氏の賛成あり滿場一致を以て合同することに可決し同四時半散會した

# 我等の進むべき道（一）
守屋榮夫

日本國民を以て天與の愛國者なりと信じて居る人がある。誰人も例外なく忠君の行者なりと信じて居る人がある。こうした人は今度の事件も例外の又例外、唯一の例外と感じて、事件其ものは遺憾であるとするも、國民の教養上に於ては從來通りで何等改善を要する要がないやうに自惚て居るものがある。我々が忠君愛國者であることは勿論であるが併しながら教へず、鍛へられずに生れながら例外なく日本の人々が悉く忠君愛國者なりとするが如きは甚だ畏るべき憐みとするものでなく何であらう？こうした人々の自惚と油斷とから不祥事件が出て來たのである。自惚とこれに基く油斷とこそは不祥事件の育つ苗床である 我忠君愛國は皇室中心の美なる信仰に基き祖先の尊い先行と子孫の反復實踐とにより、國民性となつたものである、即ち忠君愛國には不斷の鍛錬と實行とが前提條件であることを知らねばならぬ 從つて思想が動搖して先行者の模範がなく、後行者の實行がなかつたならば、誰か第二の難波事件なきことを保し得やうか私は此の際我國內の教育家、思想家にして、忠君愛國の國民性を自覺し、自惚ることを知つてこれが實行と鍛錬とを知らざる人々こそ恐るべきは一人の難波大助ではなくして、忠君愛國一手販賣の自惚たいと油斷とであることを明言す

# ヨシアシ

經育の一存力米人は日本は米國の行動を以て、國家の子供に投げ入れたものと認め而て一般國家に從事すると、いふ、併し此の實行は投行候の手論いものではない。

◇商銀頭取の後任、選ばれは何人も出るが何れが本統か、まるで宮原傑撲手習ひ編みのやうだ、アレでもない、之でもない。

◇七月一日發表さるべき加藤首相の政綱政策要項につき、或る關係子は『外國への態度に激しく、且に更始一新すべく、大局觀を以て臨まん』との意味を述べんと觀測す、御參考しの好い事。

◇日露交渉は、前進するに及ばぬと後藤子爵談す、それも我等『お隣りは偉いものだ』といつた負け嫌ひの後藤子ですもの。

◇多數の海賊に手數と求められる、御の大本教の出口王仁三郎、命のある內は平氣だが、命が無くなると一大事が危ふないとの噂あり、成程。

# 例年と大差なき 滿鐵の事業成績
## 川村社長の報告演說 定時總會に於ける

（夕刊より續く）其の概要を申上げますと十二年度の營業收入が約一億八千五百七十萬圓之に對する營業支出が約一億五千九十萬圓で差引約三千四百八十萬圓の利益を擧げましたので前年度に比しますと收入に於て約一千六百萬圓の增加でありまして差引利益金に於て約三十萬圓の減額を示しました、收入增加の原因は主として鐵道及び鑛業收入の增加でありまして支出の增加は主として鑛業に關する經費の增加と社內整理に基く一時的經費の膨脹であります十二年度の支出增加が少く收入增加を超過しましたのは前に述べました通り社內整理に基く臨時的支出を要しましたのと社債差額補塡金に於いて比較的多額に計上しましたこと等に依るのであります

事業投資の 狀況に就きましても先づ例年と大差なく昨年度中に事業費として決定しました金額は約二千九百萬圓でありまして其の內譯は鐵道事業に於て約千三百萬圓、港灣に於て約七十萬圓、鑛山が約二十萬圓、製鐵所が約八十萬圓、瓦斯が約二十萬圓、旅館が約十四萬圓、地方施設が約六百六十萬圓であります昨年度中に於ける事業の概要は以上申上げた通りでありますが猶此の機會に於いて簡單に十三年度の事業計畫に就いて概要を御報告申上げますと本年度十月繰成して政府の認可を得ました事業費は約四千五百萬圓でありますが御承知の通り當社は廣汎なる地域に亙つて既に投しました資本が十二年度末に於て各種施設の

五億を超え て居る狀態であります從つて既往施設の補完改良は、常に大勢に背馳すまいとすれば相當の資金を要するのでありまして若し姑く發展して止まない諸業の狀勢に順應することを期すれば三四千萬圓程度では寧ろ不足を言はなければなりません殊に大正九年度以降極端なる事業緊縮の後を受けて施設の現況は甚だ時代の進展に追從し得ない憾みがありますし諸事業の整理が滿洲に於ける我が國の立場として止むを得ない次第でありまして施設の內容を精査して十分に御諒解を願ひ度いのであります事業の內容としましては大分既往施設の改良增補又は過年度來引續き施行して居ります緊縮事業でありまして取り立てて申し上げる程のものもありませんが唯此の機會に於いて特に各位に御報告申上げて置き度いのは

多年の懸案 でありました鞍山製鐵所問題を解決致しますため新に約一千萬圓の豫算を以て二ケ年に亙り貧鑛處理の設備を完成することに決定致しまして十三年度額として約七百三十萬圓を計上したことであります昨年各位と相見えました際鞍山製鐵所問題の解決に就きましては稍々成功の曙光と認むるに至つたことを御告して置きましたが其の後引續き相當規模の實驗を行ひました結果愈々貧鑛處理が可能であることの信念を得ましたので更に社內の技術營業兩方面から調査委員を選定致しまして技術上經濟上果して可能であるか否かを愼重に取調べさせ猶ほ念の爲め內地から斯界の權威として令名のある本多、大河內、佐藤、向井の四博士を煩はしまして實地に就き充分なる調査を願ひました結果双方も滿足なる報告を得ましたので愈々之を實施することに決定しました次第であります以上

世界に卓絶せる王冠印の運動具と服裝
UNDOYA & CO. KYOMACHIBASHI OSAKA
野球 庭球
登山 海水
オリンピック
其他全般運動具と服裝
卸商
運動屋商店
大阪市西區京町堀停留所前
電話土佐堀一五四四
振替大阪一一七一五
相場表進呈

官製 蔘精
人生の幸福は健康より
健康は蔘精の常用に依つて得らる
蔘精は朝鮮の特産物にして人蔘の精なり
古來萬病の靈藥として珍重せらるゝものは人蔘なり
故に高價なる人蔘の代價は蔘精の服用によつて應用せらる
一手販賣元
貴生堂藥品店
京城本町二丁目

ホシの寫眞は何故流行る
流行る寫眞屋寫眞が上手
安くて！早くて！美しい！
寫眞がよいから流行る
六枚組二十五錢からどんな大判でもすぐに寫せます。特に出張撮影は一組でもすぐまいります
京城本町 ホシ寫眞館
電話本局一三五八番

上城酒造場

細工の御用は本町の德力へ
預ります
電話本局三九三九
金銀白金
德力

株式一般取引員 東株
二
清算 國債 物
週報 新紙案內 委託證據金
平井幸ガク陸
坂井屋株式會社
日本橋區坂本町七十九
平和月チオは大底
最も感受性に富んでゐる株式は內閣の成立を余所に看て居る。いつ迄沈滯か・いつになつたら感受性を發揮するか・常に研究を怠らぬものは遂に勝つ
LICENSED STOCK BROKER

乾電池界之權威
完全岡田乾電池
遞信省 鐵道省 指定工場
（御報次第カタログ進呈）
岡田乾電池製造所
東京南品川七丁目

一金參千圓也
懸賞原稿募集
文藝雜誌「文壇」並に「劇壇」の爲めに總額金參千圓也の懸賞附にて戲曲、小說、短歌、俳句、小品文等の原稿を募集す
合資會社 小西書店

# 加入者の福音
## 規則が改正されて二つの特典を加ふ

[illegible]は保險料還付額の増加と被保險者が其後事業が失敗となつた場合に於ける保險料に關する規定である 即ち保險料還付は簡易保險が[illegible]を還付する事[illegible]たので加入[illegible]が其後も事業[illegible]況で加入[illegible]續に倍加し來[illegible]見込み確實との剰餘金を生ず[illegible]なつたから[illegible]保險料還付額を[illegible]加入の[illegible]ては折角加入[illegible]込む[illegible]場合には其[illegible]

# 歴代の御陵墓を豊島ケ岡に移す
## 近畿地方に散在せるは不便だと
## 帝室審議會で決定

帝室歴代の御陵墓は過去における日本文化の關係から奈良、吉野、京都等と近畿地方に散在してゐたが宮内省の諸陵寮では之れが所管の事務統一の上から非常な不便を感ずるので早くから陵墓令改正が上議されて居たが大正に於て帝都になるべく近い地に集中する事に一致しその地を物色中であるが矢張東京小石川の護國寺に近い豊島ケ岡の一區がいゝといふ事になり帝室制度審議會で決定した併し陵墓の移轉といふことは實現する迄容易ならぬ困難があるので今後數年かの永き歳月の間に徐々行はれるさうである（東京電報）

# 高松宮さま遠洋航海おやめか
## 排日問題に鑑みて
## 艦隊の行動變更か

江田島に御在學中の高松宮殿下は來る七月下旬御卒業と同時に少尉候補生として聯合艦隊に御乗組遠洋航海に出られるはずになつてゐる、海軍省の意嚮としてはこの艦隊は高松宮殿下もお乗りのことゝて出來ることなら世界一周したい話しであつたがどうしても經費が足らないので日本沿海を經つた後アメリカ西海岸に向ひタコマ、サンフランシスコなどを經てメキシコ諸港から歸航することゝなつたこの豫定で行くと艦隊がアメリカへ行くのは九月頃になる譯であるが日米問題が喧しくなり日本で在留米人が不安を感ずると同國に米國在留の邦人も不安を感じてゐる際だから宮様に萬一の事でもあると日米の間は到底收拾の出來ないはめになる譯であるから宮様の米國御訪問を御取止めになつた方がよからうとの意見が宮内官や海軍關係者の間に行はれて來た宮様の御乗組がやめられるか艦隊のアメリカ行が變更されるか知れないが何れかへ變更される事はたしからしい、右について海軍省ではまだ艦がアメリカに向ふまでには相當日數もあるからその内に日米感情が現在以上に惡化するやうなら無論變更される譯である、見學といつても宮様は候補生としての御資格でお出でになるのであるから他の候補生が上陸するのに宮様だけがお殘りになる譯にも行かぬからさうした情勢が見えれば無論米國西海岸には行かれまいと語つてゐる（東京電報）

# アマゾン丸
## 岸壁に衝突

大阪商船アマゾン丸（七七〇噸）は二十日夜ボンベイより神戸に入港の際惰力のため岸壁に舳を打附け舳を數間破壊した損害約三萬圓乗客無事（大阪電報）

# 優勢なる馬賊蜂起
## 鴨綠江上流危險

鴨綠江上流地方の寛松、安圖方面に約一千名の馬賊團が蜂起し其勢力頗る旺盛で附近の良民は何時襲はれるか知れぬとの報が頻々として來るので鎭守使は直に鳳凰城騎兵一營、通化二十五團一營、安東三十七團一營四處の各隊に出動命令を發した、各隊は已に六月二日桓仁出發上流に向つて居るが鎭守使は總指揮官として統率すべく準備を進めてゐたが愈々準備完了し十五日多田顧問のプロペラー船で上流に向ひ徹底的討伐を行ふと（安東電報）

# 在營兵士に
## 職業を實習させる

歐洲戰では從來入營兵が服役中全然本來の職業に遠ざかり除隊後本職に就く場合種々の困難を生ずる事があるので今回全國の各師團では在營兵士に各其職業に應じて實地に練習する事になつた（東京電報）

# 朝鮮神社參宮道路
## 五十萬圓で新設
### 光化門から安國洞に至る
### 新線と共に閣議で決定

閣議で通過した總督府の追加豫算中に京城市區改正費と云ふのがあるが右に就いて原土木部長は語る

是は朝鮮神社參宮道路と光化門より安國洞に至る二線の市區改正道路であるが參宮道路は南大門より興り大京城壁に添うて朝鮮神社に至る幅員十間長さ二百間の道路で前年度より繼續に土地買收に着手し尚多少買收殘りがあるので今回の通過豫算の金で殘部も買收し工事は既に先月十七日より着手して居るが本年秋就き夫れ迄に仕上げる豫定で總工費五十萬圓である。光化門より安國洞に至る道路は延長三百四十間であるが此方は既に土地買收も濟み本年度の年割分は實行豫算で行つたが前年度の年割分より二萬圓ばかり増加して居るので其増加分だけを追加豫算で請求したのであるが今回閣議の通過を見たので今年度中には竣工する筈で電車も通り得る道路となるう尚此道路は安國洞より東へ延長して遂に昌德宮前に出で更に總督府病院前の通りに開通せしむる計畫の道路であるが一箇所大觀の關係上已むを得ず通過しなければならぬので一時大關亭が問題になつたが今では其の諒解を得る事が出來たので單に經費の問題が殘つたのみとなり何れ將來に於て此の京城市北部を東西に貫通する重要な幹線の開通を見る時が來るであらう

# ド大尉奈良遊覽

佛國飛行家ペルチエドアジー大尉は二十日午後九時四十八分奈良驛着自動車で奈良ホテルに入り一泊二十一日は公園の夏景色を賞でつゝ新緑に輿がり春日神社、三笠山、大佛等を巡覽し午後三時二十分奈良驛發神戸に向つた（奈良電報）

# 日本人に退去を迫る
## 米國人の反抗

【ロスアンゼロス廿日發電】二十日當市の郊外ベルヴエダーで排日米人が日本人河本喜氏の宅を訪問し同氏の退去を迫つたので警察では直に、その運動を禁止し排斥者を解散させたが排米は十九日『米國人は日本で迫害されてゐる、日本人が米國で迫害されるのは當然だ』といふ意味の檄文を貼りつけた

緑の葉陰

# ゴビ沙漠の底に人類の故郷を探る
## 學者を網羅する米國の探險隊が
## 確信を懷いて近く出發

紐育のアメリカンミユズイアムオブナチユラルヒストリーでは今秋一大探險隊を蒙古に派遣してゴビの沙漠にエデンの花園を探り當やうと計畫し探險隊長ロイチヤプマン、アンドリユース氏は準備の爲め先發隊として蒙古に向け出發することになつた、この博物館の

**探險隊** は以前にもゴビの沙漠で三年がゝりの大規模な發掘を行つて世界に又とない恐龍の卵の化石を發見したので有名だが今回の計畫は更に一層大仕掛なので我等人類の最初の祖先は實にゴビの沙漠のエデンの

**花園に** 生ひ立つたものに相違ないといふ見込の下に企てられたのである、一行は既に學者を網羅し活動寫眞技師も加はつてゐる、從來の學説では今日我々が現に目に觸れ耳にしてゐる人類の祖、即ち人類學者の所謂[illegible]人の出現は歐洲の第四氷河時代に過去つて五萬年も前の時代突如として出たものでそれ以前には我々と人類と『猿』の異つた[illegible]

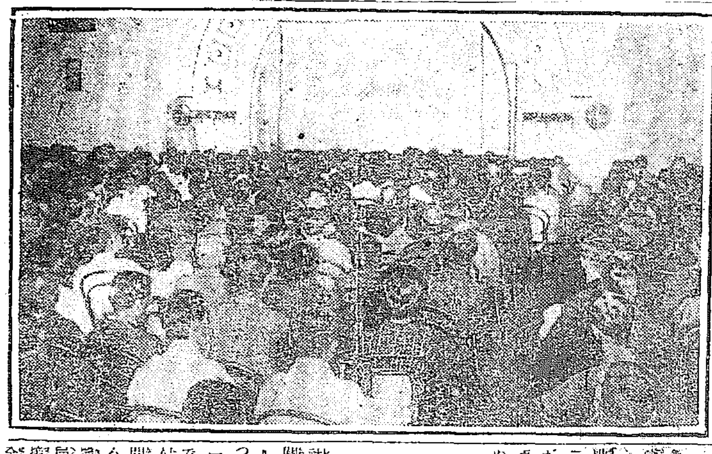
**人類史** の表面に現れ[illegible]人だのビルトダウンの猿人だのが發見され五十萬年前の時代を最古にしてこの地球上に住つてゐたものであるとされてゐたが、この博物館の前館長の三種説の研究の結果を綜綴すると『曙の人間』はいきなり歐洲の傍に湧いて出たのでも何でもなく『歴史の黎明』を作つたと云はれてゐた

**原人達** の時代よりも遙かに早くから恐らく數十萬年以上の以前から今のゴビ沙漠の地方に住まつてゐたのではあるまいかといふ學説が樹てられるに至つたのである當時ゴビの沙漠は恐らく熱帶の繁茂する草原であり、所々涼しい水の流れが續つてゐて大きな獸の群がその間を彷徨して歩いてゐたものであらう、それから突然恐ろしい

**大變動** が、恐らく地殼の大洪水かとこの變の變動を一時に襲つて來て、總ての生物を發掘にして、その遺骸を沙漠の砂に埋めて數百萬年の間完全に保存して來たものであらうとて[illegible]アンドリユース氏は成功の見込充分であると固く確信してゐると

# 修養團の映畫大會
## 第一夜は忽ち滿員の盛況
## 今夜も公會堂で開催

[illegible]



修養團の活動寫眞大會（公會堂にて）

# 毎日百卅萬人の民衆に接してる
## 朝鮮の郵便局員

[illegible]

# 女を欺いて
## 巧妙な剰錢詐欺

[illegible]

# 衡平社統一大會
## 京城で開く

[illegible]

# 感化院を脱走した
## 三名の不良少年
### 京城驛で捕はる

[illegible]

# 電車に殺さる
## 自轉車が衝突して

二十一日午前零時十五分黄金町[illegible]

# 凌辱領事
## 懲役二年
### 一審通りの求刑

[illegible]

# 釜山の東京相撲
## 初日の勝負

[illegible]

勝　負

錦洋（掬ひなげ）燕六山
朝嵐（下手投げ）岩見山
東關（釣り出し）太刀の海
日岩（小手投げ）紅葉川
眞砂石（叩き込み）清水川
射水川（押し出し）能代潟
大蛇山（下手投げ）若葉山
小野川（ダメ出し）朝風
太刀光（打ち遺り）清瀬川
西の海（寄り出し）琴ケ浦
打出五時五十分

# 大邱の赤痢

[illegible]

# 放火犯人か

[illegible]

# 山神祭

[illegible]

# 女子庭球大會

[illegible]

期日　七月六日（第一日曜日）
場所　貞洞本社コートに於て

全鮮庭球選手權爭奪戰 中央豫選大會

申込　所屬團體氏名を明記して往復はがきで六月卅日迄に本社運動部へ

主催　京城日報社
後援　朝鮮體育協會


# 演藝案内

大正館　四谷怪談
中央館　悩める小羊
京龍館　錦を着て　お母さん
浪花館　山本内閣の倒るゝ迄　駿府城の會見　政友會分裂の眞相
黄金館　世界一週　世界の心

[illegible]

御禮　滿員札止　期待以上の大好評　再び見られぬ　凄いすごい　お岩の亡靈は　實に天下一品

四谷怪談　廿五日限日延せず　大正館

朝鮮小學新聞　家庭新聞　朝鮮小學新聞社

朝日蓄音機工業所

西瓜糖　好評の一番高い　忠南儒城特産　腎臓炎、腹膜炎、糖尿病、水氣病、消渇、淋病　一瓶八十錢　京城日報社代理部

視力素　老衰眼近視弱視特効　眼の若返り藥　兒玉藥房


公示催告　京城地方法院

[illegible]

公示催告　京城地方法院

[illegible]

特價提供
製造所 滋賀縣能登川
國産近江蚊帳
（定價表御入用の御方は御申越被下度候）
川崎彌五郎商店

せきずい
同病にて手足引ツリ腰足不隨肩背筋痛み シビレ等に効能正しき良藥あり 二錢切手封入申込次第詳報す
兵庫縣明石市三番町 元木本家

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一 電話本局二一〇二番 分院 [illegible]

ライオン歯磨（はみがき）

夜寝るまへに歯を磨いた時の御感想を募る

夜、寝る前に歯を磨くのは、「むしば」の豫防上最も大切で御座います。而もそれは、精神をも爽快にして、安眠を促す力さへ持つてをります。處が、世間一般の状態を見ますと、朝は歯を磨いても、夜、寝る前に歯を磨く習慣は、まだ行渡つてゐないやうであります。之は誠に嘆かはしい次第で御座います。斯うして『むしば』は其數を増して行くのであります。誠に『むしばは夜出來る』と申すのは、能く此間の消息を語るもので、弊舗年來の主張も亦茲に基くのであります。

就きましては、既に之を勵行しつゝある方方及び今日以後之を實行せむとする方方から、之を實行した時の感想を承つて口腔衛生普及の一助と致したいと思ひます。どうぞ、どなたも御感想を御投稿下さるやう切望いたします。

〔最も進歩せる ライオン煉歯磨 チューブ入
完全消毒 理想的ライオン萬歳歯刷子〕

送り先 ライオン歯磨本舖廣告部
東京驛前丸ビル一階北側

注文殺到九拾版發賣
性學大家 澤田順次郎先生 終生の大著 特價金壹圓七拾錢
〔質問券 無料進呈〕
△代金引換送料廿二錢 △前金注文送料八錢

實際的 避妊 産兒制限 法

最新刊 ▼希望せざる妊娠、求めざる子供の重荷に苦む人々に告ぐ
本書は産兒制限と避妊に關する事項を實地に就て詳細に說明し誰にも解りよく詳述したる者にして從來ありふれたる避妊書の如き骨抜きのものに非ず實に著者一代の苦著として誇るに足る
内容の一部 △多産者と生活難 △多産に苦む敗殘者の叫び △産兒制限の利害 △避妊＝不姙＝墮胎 △一時的避妊法 ▼永久的避妊法 ▼人工流産と避妊 ▼受胎時期と不受胎時期 ▼人工的不姙 ▼流産と早産 ▼流産と年齢及び妊娠月 ▼妊娠の徵候 其他數十項必讀の文字全卷に滿つ
▼萬一本書にて了解し難き事あらば何に限らず質問券にて御問合せになれば著者自ら教導す
△本書は新聞名記入ハガキにて申込次第代金引換小包にて送る
◎尚附錄として 新大阪の文化生活 無代添附
東京市[illegible]町六 振替東京一三六〇八〇 正文社本店

血尿いたみウミこしけ 五日で止る
りん病七日藥
本劑は永年實驗強力藥男も女も淋毒諸病專門化學作用早く治る根本療法重い程藥効迅速 七日で全治 七日間服用せよ
大阪市堺筋八幡筋電停北 電話南七三六三番 山口藥院
此藥は七日分以上なれば申込次第代引郵便で送る

種鶏 種卵 五十日雛 百日雛 分讓
京畿道水原驛前 平田養鶏部
電話二七番（略『ヒラタ』） 振替口座京城四七三三番

内科 小兒科
京城若草町大通り
今村醫院
院長 今村豊
電話 [illegible]

清涼錠菓
カルミン
さつぱり……した氣分を與へる
執務に カルミン
旅行に カルミン
飲後に カルミン
浴後に カルミン
かまずにしやぶれ
薄荷 肉桂 各一個五錢

東京菓子會社

あなたと私。
同じい髮ゆて、同じい縹緻で
あなたと私は似てゐるわ。
同じい着物の、同じい帯で
あなたと私は似てゐるわ。
同じい病氣の、同じい胃病で
あなたと私は似てゐるわ。
同じい胃腸の、同じい藥で
あなたと私は似てゐるわ。

ホシ胃腸藥

胃病にはホシ胃腸藥が一番信用あつて、一番效果があります。次の場合ホシ胃腸藥を

▼消化不良の時
▼食慾不進の時
▼飲過食過の時
▼腰痛吐瀉の時
▼胸痞の時
▼胸の苦しき時
▼二日醉の時
▼胃腸カタルの時
▼胃擴張の時
▼溜飲の出る時

定價 廿錢 一圓 五十錢 二圓

東京大崎 星製藥株式會社


## 米移民法の實施について
紐育タイムス曰く

[illegible]友誼的說明と大統領クーリッヂ氏が新聞に與へた聲明とは新移民法の實施が日本に對し友誼的意味を[illegible]

## 煙草耕作
雹害は甚大でない 昨年より稍良好

[illegible]内に於て鎭安、長水、任實、錦山、論山、大邱支局管内に於て永川郡地方に雹害あり併しながら未だ苗圃に在り移植を了し居らざりし爲被害ありしにはあらず光州支局管内は五月下旬より六月上旬に多少の旱害を受け數分苗を損じたるも[illegible]

## 土木部の新規追加は
總督府分室の災害復舊費

[illegible]